

「新・神戸文化ホール整備基本計画(案)」に関する市民意見と神戸市の考え方

No.	意見本文	神戸市の考え方
1	<p>新・神戸文化ホールが一日も早く着工されることを願っているひとりで。 神戸で生まれ育ち、小学2年生の音楽の授業で鑑賞した曲に感動してオペラ歌手になる夢を持ちました。 夢が叶い初めてのオペラ出演が、神戸文化大ホールでの市民オペラでした。 大きなホールで、とても感動したのですが、色々と不便さも感じました。 練習場やリハーサル室が離れている 周辺に飲食するお店がない 駅直結でない、JR・私鉄から離れている 三宮は市営地下鉄(西区・北区・新幹線)阪急・阪神・JR・神戸空港など、全ての交通機関が揃っており、駅直結にいただけたら、尚お客様が来やすいと思います。 ホールがあれば、人が集まり、周辺の商業施設や飲食店も今以上に栄えると思います。 神戸市民に低料金で芸術鑑賞してもらうには、市営の設備の整ったホールが必要です。 音楽や芸術の発信することは、今の世の中でとても重要なことだと認識しております。 新・神戸文化ホールで1日も早く実現できることを願っております。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>
2	<p>神戸の交通の中心「三ノ宮」から徒歩圏に、多目的ホールに加えて、音楽専用のホールが作られるとの計画に、神戸海港150年にして、ようやく。。。という思いがあります。ビジネス街からも近く、集客も、また公演時間の延長なども考えやすい「三ノ宮」という立地がすばらしい。整った音楽専門のホールができ、国内外にも周知されることで、質の高い鑑賞機会が増え、またそれを提供する機会が増えることが大いに期待できます。また、交通の便が良いところに新設のホールができることで、子供や高齢者、障害者、外国人など、様々な人々がストレスなくホンモノの芸術文化に触れることができる環境が整います。また、そこで次世代の青年、子供たちが参加できる事業を数多く展開することで、芸術家や劇場運営を担う人材も育成されることも期待できます。地の利を考えると、広く市民に知られることで、神戸という地域の特性に合った、音楽を始めとした、賑わいの創出などの事業が行われやすいと考えられます。神戸ならではの、室の高い音楽ホールの新設を心より願っております。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>
3	<p>大ホール・音楽ホール・多目的ホールと文化のまち神戸として建物デザイン、自然との調和がどのようになされるのか大変興味を持っております。 現在、街としての魅力は元町(大丸を中心とした旧居留地エリア)の勢力が強いので、新しい神戸の街の魅力を発信していただきたいと期待しているところで。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>
4	<p>神戸市内で音楽専用ホールといえば、神戸新聞松方ホールしか思いつきません。 神戸市の交通拠点である三宮駅から徒歩圏内に音楽専用ホールができることはとても楽しみです。 公演が夜の場合でも利便性がよいので、最後まで時間を気にすることなく鑑賞に集中することができます。 これまで、誘致できなかった著名なクラシックの音楽家も音楽専用ホールであれば期待できるかも。 若手の音楽家達が出演を目標とするような、素敵なホールになれば嬉しいです。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>
5	<p>紀尾井ホールやサントリーホールのような音楽専用ホールが三ノ宮の駅近くにできたら、嬉しいです。ソロリサイタルや室内楽をもっと気軽に楽しみたいです。残響などを考えると多目的ホールでは中々難しい。神戸市混声合唱団や神戸市室内管弦楽団のホームグラウンドとなるホールを是非作ってください。政令指定都市である神戸に小規模でもいいので、設備の整った音楽専用ホールがあれば、もっと気軽に音楽に触れ合うことができると思いますし、政令指定都市だからこそ、音楽専用ホールがあってしかるべきだと思います。実現すれば、海外からの著名なアーティストのリサイタルなども期待できるのではないのでしょうか。また、音楽コンクールなどの開催も音楽専用ホールがあればより盛んに取り組んでいけるのではないのでしょうか。近年、音楽配信サービスが充実したことで、音楽はレコードやCD、LDの時代からは比べものにならないほど、手軽になった分、ライブでの演奏を楽しむニーズも今後増えてくるかもしれません。整った環境で音楽を楽しめる音楽専用ホールの誕生に期待しています。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>
6	<p>神戸の玄関口である三ノ宮に建設される事により、利便性が良くなり、集客率も高まり経済効果も期待でき賛成です。 また、新たな案では1期ビルの大ホールに隣接した演劇向けのホールも確保でき問題はないと思います。音楽専用ホールと多目的ホールの中ホールに分けて配置する事により、より多くの公演を開催する事ができるので良いと思います。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>
7	<p>三宮周辺に新しく神戸文化ホールが建設されることに賛同します。 神戸らしい芸術文化の発信拠点となり、多くの人が交流する場となるでしょう。一日も早い建設を望みます。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>
8	<p>現神戸文化ホールが完成した時、非常に大きな話題となりました。 神戸を中心とした文化芸術はもちろんのこと、あらゆる分野の側面、そしてあらゆる角度から眺められる環境が広がり、それまでの神戸の力にも増して活気ある都市へと進み歩んで行けたと思います。 この度の計画もきっと同じように神戸の発展に繋がるものと確信を得ておりますし、必要不可欠であると強く思う次第でございます。 大勢の方が楽しみにしていると思いますので、すばらしい形で実現します事を念願致します。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>
9	<p>私は神戸文化ホールのすぐ近くで育ち、幼い頃から大変お世話になりました。 ヤマハ発表会、吹奏楽、中学校文化祭、コンクール、マリンバ打フェスタ、周年コンサートはじめ、たくさん足を運んだコンサート等。 立派なホールが身近にあつて嬉しいと、いつも思っておりました。 なので、より一層たくさんの方々を足を運んで頂ける様にと三宮中心に新たに作られること、とても嬉しい思います。 また、以前コンサート開催の際にお客様から「近くに商業施設があったおかげでふらっと立ち寄れたりお茶ができた。懐かしい仲間とコンサートの余韻と楽しい話ができてより嬉しかった。」とおっしゃって頂き、とても嬉しかった事を覚えています。 新文化ホールは駅近な上、複合施設も併設されるとの事で、気軽にコンサートにお越し頂く事ができ、神戸の経済発展にも繋がってくれるのではないかと楽しみに思います。 音楽家として、神戸市民として、完成を楽しみにしております。</p>	<p>【賛成のご意見】 神戸文化ホールは、神戸の芸術文化の基幹施設として、昭和48年に開館(昭和47年竣工)し、平成7年には阪神淡路大震災で大きな被害を受けましたが、今日に至るまで、市民をはじめとする多くの方に利用されている施設です。しかし、建物や設備の老朽化が進み、機能面でも神戸の芸術文化を支える基幹施設と呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。 そのため、将来を見据えた施設の見直しを図るため、平成28年度に神戸文化ホールのあり方について検討を行い、平成29年3月に「神戸文化ホールのあり方検討のまとめ」としまとめています。 そのまとめの中では、現文化ホールが抱える課題を解消し、これからの基幹施設として期待される役割を果たすためには、制約の大きい大規模改修(長寿命化)ではなく、建替を前提に検討する必要があるとしております。 その後、新・神戸文化ホール整備基本計画検討委員会での議論や、意見募集等で頂いたご意見、市議会での議論等を踏まえて、1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、幅広いニーズにフレキシブルに対応できる700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する基本計画(案)を策定しました。 整備にあたっては、市民の誰もが文化に触れることのできる機会を提供すること、また、市民の誰もが文化活動を実践できる環境を整えることを目標とします。また、これまで神戸文化ホールが担ってきた役割や利用者の思いなどを継承しつつ、国際都市神戸にふさわしい芸術文化の基幹施設として、「美しき港町・神戸の玄関口「三宮」」に移転し、輝ける神戸の未来に向けた「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」をめざします。 今後は、この基本計画に基づいて設計を進め、出来るだけ早くホールが完成するよう努めてまいります。</p>

No.	意見本文	神戸市の考え方
10	三ノ宮に新しい芸術文化ホールができるのは大変良いことだと思います。	【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり
11	新しく三宮駅近くに文化ホールが移転、と伺いました。 西宮の芸文は西宮北口駅からすぐのところであり、コンサートに行くときとても便利で、よく利用します。 特に夜のコンサートのときはとてもありがたいです。 神戸の文化ホールも駅近くになると、今までより足を運ぶ回数がふえそうです。	
12	神戸市の存在がアピール出来るような質の高い、安価に利用出来るホール合わせてレストラン他複合施設を併設整備、賑わいの創生高度なアーティストが自ずと集まるような、新たな需要の創生を期待します	
13	新しい神戸市文化ホールの建設計画について、とても期待しています 駅から便利になり、遠方からでも出かけやすいと思います 新しい機能にも、期待します 新しいホールを楽しみにしています	
14	現在の神戸文化ホールはJRを使う者にとってはとても不便な所にあるとおもいます、駅前に出来ると子連れとしては負担なくいけるので、文化ホールでイベントがあった際は行く頻度が増えそうなので嬉しいです！周辺には子育て世代にも歩きやすいように工夫していただけると有難いです（現在三宮駅周辺はごちゃごちゃしてるので）是非よろしくお願い致します	
15	三ノ宮駅周辺に、文化施設が出来ると聞き、大変嬉し思います。 今娘はピアノに興味を持ち、練習に励んでいます。 アクセスの良い所にこういった施設等が充実することで、市民の様々な力が伸び、発展していくと思います。 娘と共に完成を楽しみにしています。	
16	先日、三ノ宮周辺に新しくホールができる予定があると伺いし、大変嬉しく思っております。 私もクラシックが好きで、よく演奏会にも足を運びます。以前から、大阪や西宮には素晴らしいホールがあるのに、どうして神戸の中心である三ノ宮周辺にホールがないのか疑問におもってました。神戸国際会館こくさいホールも便利な場所にあります。以前オーケストラを聴いたとき、少し残念に感じました。 素晴らしいホールがあると、街全体のステイタスもあがるような気がします。 日本人はもちろん、海外からのアーティストも演奏したいと思ってもらえるような音響の良い、素晴らしいホールの建設を楽しみにしております。	
17	新文化ホールに関して一市民からの意見を送らせて頂きます。 何ヶ月か前から(随分前)かと思いますが、文化ホールを三宮に移して新しい文化ゾーンとしての神戸市三宮近辺の発展を目指す、との噂を聴き、ようやくその日が近づいたか、と心から喜んでおりました。 が、最近その計画に反対するご意見があるとのこと、人には違った価値観、違った好みがありましよう。そして、得てして、それを反対する意見が幅を利かせ、結局大勢が静かに信じて賛成していた意見が、たちどころに覆される、などということは、長く生きていけば往々にして経験しております。 しかし、西宮北口の芸術文化センターを見てください。大阪フェスティバルホールを見てください。明石の市民会館のホールや西部市民会館を見てください。 あのような立派な施設ができて、たくさんの著名な音楽家を招き、老若男女が音楽やお芝居やおペラを、敷居が高い、ということなくちよっと第九聞いてくるわ、とか、ちよっとN響見てくるわ、とか、ちよっと夫が合唱団入ってるから行ってくるわ、などといういかにも普段着の装いで音楽会に出かけているのです。 残念ながら、今は神戸在住の私も、神戸文化ホールよりは西宮の芸文に赴くことの方がはるかに多いのです。なぜならば、芸文もフェスティバルホールも、音響が良いからです。神戸には音響の良いホールとして、松方ホールがありますが、一回のコンサートをこなせば、施設賃料や、プログラム、チラシ、チケット、その他諸々で、100万円近いお金を準備しなければなりません。高くても簡単に手が出ません。また、その規模から大きなコンサートや催しには限界もあるのでしょうだから、来て欲しい音楽家が来ないのです。 もし、神戸市に音響の良い音楽ホールができれば、東西に散ってゆく音楽愛好家を神戸の真ん中に戻せるはずで、良い音響なら、数種類の大きさのホールを同時に作っておけば世界の著名な音楽家の本物の音楽が聴けますし、地元の大切な市民の文化の中心として確固たる地位を得られるのではないのでしょうか。 震災の時、私は西区に住んでいました。心は閉ざされ、とにかく家族の命を守ることに気持ちが集中して、音楽を聞く、演奏する、などということは頭によぎるはずもありませんでした。 しかし、氷のように凍てついた心をほぐしてくれたのは、取りも直さず音楽、合唱だったのです。 震災から何ヶ月かたった時に、兵庫県合唱連盟主催のフェニックスコンサートにも参加しました。テレビからながれてくる、CMの音楽でさえ、こころは休まりました。 音楽は人間にとって水であり、空気でなくてはなりません。心を動かす市民の文化の中心として確固たる地位を得られるのではないのでしょうか。 新しい三宮の音楽ホールで、こけら落としの第九を歌うことを、心から待ち望んでいる一市民の声を、どうぞ心に留めて下さいますように。	
18	神戸にも身近に鑑賞できる演奏会を開催して頂きたいですが、場所が少ないですね。一日も早く素敵なホールが完成しますことを願っています。 計画のとおり音楽文化ホールが完成できることを楽しみに、そして舞台上立ち、演奏や、合唱が出来るよう練習に励んでいます。 大きな目標ができました。夢かも？	
19	市民として、アクセスのよい場所に芸術文化の発信交流の拠点として、ぜひ創ってほしいと思います。	
20	神戸文化ホールの整備について、賛同いたします。 新しい神戸の文化発信拠点の完成を楽しみにしております。	

No.	意見本文	神戸市の考え方
21	このたびは、新しいホールの設立に賛成させていただくためにご連絡いたしました。アクセスの良い場所に新しいホールができると、私達のような神戸市の学生音楽団体にとって、練習場所が確保できて大変ありがたいお話です。ぜひ実現していただきたく存じ上げます。どうかよろしく願いいたします。	【賛成のご意見】 前述(P.1)のとおり
22	アクセスのとても良い場所ですし、文化都市神戸としてとても良い計画だと思います。完成するのが楽しみです。	
23	<p>標記の件につき、意見を表明させていただきます。 私は、神戸市在住で、現在しあわせの村にある「神戸シルバーカレッジ」の総合芸術コース音楽文化専攻の在校生です。次の2つの観点より新・文化ホールが、少しでも早く完成し、利用できるようなれればと、願っています。</p> <p>1. 高齢者文化生活上のハードウェアとしてのホールのレベルアップ 生き生きとした高齢化社会のための文化施設は、今まで以上に重要性を持つことは間違いありません。</p> <p>2. 神戸市の経済発展のための手段としての重要性 鉄鋼・造船・ゴムなどの製造業が神戸の経済を支えた時期が終わり流通・二次産業がそれに牽引してきたように、将来を見据えた観点より観光産業がさほどでもない神戸市において、「医療や文化芸術や教育」が神戸の経済をささえてくると思います。</p> <p>合唱団にも所属していますが、ピアノがありそれなりの人数の入る練習場や聴かせごたえのある発表の場が、意外と少なく場所の確保に苦労いたします。これからは文化芸術が今まで以上に重要となってくると考え、神戸市にも、音響の良い、聴きに行ってみたくするような、また演奏をしたくなるようなホールを一日も早くできることを、そして神戸市民として誇りに感じるようになることを切望いたします。 西宮の芸術文化ホールの音響の良さと比べ、いかに神戸の施設が遅れていることかと悔しい思いをしております。 以上</p>	
24	<p>現在計画推進中の新・神戸文化ホールの建て替えについては三宮駅前の交通至便の地に音楽専用ホール及び舞台芸術全般に対応できる大・中規模ホールが予定されていることを大変うれしく思っております。</p> <p>現在の神戸文化ホールは40年以上前、学生時分に関西合唱コンクールに初めて出場し賞をいただいた思い出のホールですが、近年は演奏会を鑑賞しに行くたびに駅からの距離や地下鉄駅からの階段、建物施設の老朽化を残念に思っておりました。 駅の近くに、バリアフリーの利用しやすい施設が一日も早く完成することを切に祈っております。</p>	
25	公共のホールは神戸市のアートレベル？の向上に欠かせないものと思います。	
26	<p>現在、神戸シルバーカレッジに在籍しています。音楽文化専攻です。 新しい機能を備えたホールの完成を心待ちにしています。 もっと前に音楽に親しみたかったと痛切に感じています。 子供達に呼吸と同じくらいに、音楽を感じて欲しいと願わずにはいられません。誰でも当たり前のように芸術に触れられる街になったら、神戸はもっともっと輝いていくと思います。</p>	
27	<p>合唱団の活動でも利用させて頂いたことのあるこちらのホール建築の、応援のメッセージをさせていただきたく思います。 関西で主要な都市には京都、大阪、神戸とありますが神戸は伝統や経済よりも芸術の方面で世界にアピールしていける素材があると思います。 今のホールが使えなくなるまで使えばいいという意見もあるとのことですが、照明の落下事故などの可能性も懸念されます。さらに、神戸という都市をデザイン都市だけではなく、芸術という文化によっても他所にアピールする可能性を文化ホールは持っていると思います。 合唱団に所属する身として、建築を研究する身として、芸術を愛好する身としても素晴らしい文化ホールの建設を心待ちにしています。</p>	
28	<p>今回、新たに神戸にホールを建設されることに関して賛成と感謝の意を述べるためにメールを送りたいと思います。私たちエルデは私の在学中は毎年、神戸文化ホールで定期演奏会を開催させていただいています。大学から近く、アクセスも良い場所にホールがあることで学内の友人や地元の家など招待しやすかったため、今回の新たなホールの建設もとてもありがたく思っています。 また、私の地元は鳥取県なのですが、神戸に来てから様々な芸術に関するイベントが多いことに驚きました。そこでは音楽や美術などの芸術だけでなく、飲食店なども含めて街と人の交流が行われており、とても良い取り組みだと感じ、私自身も楽しんでおります。この点からも三ノ宮という神戸の中心的土地に新たな音楽ホールが建設されることに賛成いたします。長文、失礼しました。</p>	
29	<p>現在の文化ホールの老朽化に伴い新たに音楽専用のホールの建設が予定されていることを知りました。 文化都市神戸として、すばらしい計画だと思います。是非実現してほしいです。 再開される三宮周辺も含め、魅力あふれる神戸市になるよう願っています。</p>	

No.	意見本文	神戸市の考え方
30	<p>三宮に音楽専用ホールが出来ると聞き、とても嬉しく思っています。 大倉山の文化ホールはアクセスが劣り、炎天下や厳寒の坂道はきついです。(地下鉄に乗り換えるのも手間ですし…) また、芸術文化センターやフェスティバルホールに比べると建物や設備が余りにもお粗末で悲しい思いをしていました。 有名な音楽家がここでコンサートを聞きたい、市外・県外のお客さんが足を運びたいと思うような素晴らしい音楽ホールを是非作って下さい。 神戸国際フルートコンクールに相応しいホールが完成する日をわくわくして待っています。 どうぞよろしく願いいたします。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p>
31	<p>アマチュアのコントラバス弾きです。神戸での演奏会に出演したり、演奏会を聴きに行ったりしています。 神戸文化ホールが老朽化しており、新しいホールの建設が三宮で計画されているという話を聞きました。 三宮は当方からでもアクセスがよく、演奏会を聴くにしても出演するにしても便利になるので歓迎したい話だなあとします。 大阪や西宮にもよい音楽ホールがあり、これに加えて三宮にも音楽ホールができることは素晴らしいことだと思います。 実現するのを楽しみにしております。</p>	
32	<p>先日発表された整備案では ①大ホール(多目的ホール) 1800席程度 ②中規模ホール(音楽ホール) 800席程度 ③中規模ホール(多目的ホール) 700席程度 上記3会場の基本性能が示されました。 当協会所属の団体は、阪神間に多く所在しており、現神戸文化ホールも多くの教室が毎年利用しております。協会主催の公演、所属団体の発表会等では特に現・中ホール(900席)を利用することが多く、収支的にはギリギリで運営しております。 各団体には70人～100人規模の小・中規模の教室で、公演・発表会時には1人10枚程度の招待が一般的なものとなっており、生徒関係以外の招待客等を考慮すると、700席では足りない場合が想定されます。 協会主催の公演では、指導料、衣装代等は各教室が負担した上で運営。補助金を加味した収入で考えても赤字ギリギリで開催しております。各教室の発表会もこれに近い状況で運営しています。※多くの団体は70人～100人規模での公演が主流。 協会所属団体に参考として挙げた単独公演では、チケット代を比較的高額に設定、なんとか収支的に黒字になるようにしていますが、すべて有料でさばけるわけではなく、公演3か月前からの稽古を入れると、実際は赤字に近いものになります。これが700席になると、初めから赤字が見込まれ、新ホールで興行を打つのが困難になります。 また、座席数を確保するため、大ホールでの開催を考えると、通常のバレエ公演では1800席が埋まることは非常に困難で、会場使用料もおそらく大幅に増加することが予想されることから、赤字が見込まれてしまう想定になります。 新ホール案では、多目的・中ホールに区民ホールとして機能を持たせるため700席相当で検討中とのことですが、このままでは現・中ホール(900席規模)に代わる舞台が将来的に神戸市(阪神間も含め)から無くなってしまふこととなります。 以上を踏まえ、バレエ等の舞台公演を無理なく運営するためにも、現状の900席以上は維持して頂きますようお願い申し上げます。</p>	<p>【規模に関するご意見】 各ホールの具体的な座席数について、本計画案では、雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に整備する「大ホール」の座席数については、1,800席程度としております。これは、①ゆったりと鑑賞ができるよう、座席のゆとりやステージまでの距離を考慮し、観客の満足度を高める工夫に配慮するとともに、②運営面や、③兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール(2,001席)や神戸国際会館くさいホール(2,022席)など、近隣ホールとの役割分担などを考慮して計画しているものです。 市役所2号館跡に整備する「中規模の音楽ホール」については、800席程度としていますが、これは、①このホールをホームとする神戸市室内管弦楽団や神戸市混声合唱団の運営への考慮や、②大阪のいずみホール(821席)と並び、関西地区の音楽芸術拠点となるための規模、さらに、③兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール(417席)や神戸新聞社松方ホール(706席)など、近隣ホールとの役割分担などを考慮して計画しているものです。 雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する「中規模の多目的ホール」については、700席程度としていますが、これは、①現・文化ホール中ホール(904席)の舞台芸術利用に対して担ってきた機能を基本的に継承するための規模、②中央区の区民ホール機能を考慮した規模(うはらホール550席)、さらに、③様々なジャンルの文化活動の発表の場として幅広いニーズにフレキシブルに対応できる多目的ホールとしての規模を考慮して計画しているものです。 また、大ホールのリハーサル室、練習室については、市民の文化交流を目的とした発表会などにも使える小規模なイベントスペースとして利用されることも想定した仕様を検討しています。 詳細な席数に関しては、今後設計を進める中で決定してまいります。</p>
33	<p>私のバレエ教室は、中規模教室(生徒数約70～80人)ですが発表会には現在の文化ホール中ホール(900人収容)を利用しました。生徒1人につき家族含め10名招待すればすでにほぼ満席で座席が足りない状況でした。消防法上立ち見できないので全指定席で上演しましたがこれが自由席にしていればバンク状態だったと思います。しかしながら70～80人の生徒では今回の中ホールでの上演でも予算オーバーしてしまったので大ホールでの上演は難しいです。 また私の主宰しますBallet Company West Japanの公演も秋に予定しておりますが客席900で1人平均(8500円)収入、満席で全て売ったとして765万円の収入ですが、ホール費用約130万円、スタッフ費用250万円(装置含む)、ダンサー・振付費200万円、衣装代100万円～、他経費。すでに満席にしてもギリギリ～赤字覚悟です。バレエは照明付きリハーサル、場当たり、装置、床稽古にも3ヶ月近く要する大がかりな芸術です。(ダンサーだけで50人程度の人がいます) 700席では赤字が更に深刻化し、中規模団体が大きな助成金もなく興行を打つのが益々難しくなります。どうか現状の900席は維持して頂けますようご再考お願いします。</p>	
34	<p>当スクールは2006年10月に兵庫県立芸術文化センター中ホールにおいて安田バレエスクール発表会を行いました。 約98名の出演者で入場無料(整理券有)各生徒さんには7枚整理券をお渡ししましたが入場できない人があつては大変申し訳ないので本番終了までドキドキの発表会でした。その為、芸文中ホールは使用なしにして後はすべて「神戸文化ホール」を使用させて載せております。 昨年12月大ホールで発表会の予定でしたが、天井から化粧合板の落下の為使用できなくなり当日、急遽「芸文中ホール」にて無事発表会を終えることができましたが……800席の座席から102席(写真ビデオ22席、関係者37席、保護者43席)自前に確保が必要となり当日の入場者698席で開催しましたがギリギリの690席の入場者で無事終了しましたが本番中常に入場者数を教え、一人入場されるごとに客席の様子を見るという気の使い方で時には外で待つて載ってから入場して載くという状態でした。入場できない人が出演者にプレゼントだけでも受付に渡したいという人も非常に苦しい発表会でした。 私共の様な小さなバレエ教室でもこの状態です。新しい中規模ホール(多目的ホール)が700席程度との事ですが、大ホールに対して半分からいの1000席前後の座席が必要な人が多いのではないのでしょうか。神戸文化中ホールがとれなくて大ホールでバレエの発表会をされているのを何度も見せて載きましたが客席1階のみで2階は使われていない様に思います。 ぜひ御検討よろしく願いいたします。</p>	



No.	意見本文	神戸市の考え方
35	<p>③中規模ホール(多目的ホール)の客席数にパレエの発表会人数が少なくとも60名参加の場合、一人12枚程度チケットが必要となれば720席・招待を入れると800席は必要となります。少なみての席数ですとても大変ではないでしょうか。ご考慮くださいませ。</p>	<p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p>
36	<p>この度公表されました「新・神戸文化ホール整備基本計画(案)概要」につきまして、大筋では賛同いたします。 私たちクラシック音楽演奏者にとりまして、念願でありました新・神戸文化ホールが建設されますことは大変喜ばしいことと思っております。 【整備方針の視点】、【目指す機能】につきまして、大変良く理解できますし、賛同いたします。 3.施設計画の①大ホール(多目的ホール:1800)②中規模ホール(音楽ホール:800)③中規模ホール(多目的ホール:700)につきましてのみ、少し意見を述べさせていただきます。 それぞれのホールが、様々な分野の芸術の発表の場として活用されることと思います。 私たちクラシックの演奏者にとりましては、オペラやオーケストラと共演できる大ホールや中規模ホール(音楽ホール)を活用させていただく機会が多いかと存じます。 その上で、少し気になりますのが中規模ホール(音楽ホール)の収容人数の件です。 たとえば、兵庫県芸術文化センターホールの利用率(稼働率)が、大変高いことは周知の事実です。 立地場所が交通の利便性に長けていることもありますが、私たちクラシックの演奏者にとりましては何よりも小ホール、音楽専用ホール(神戸女学院ホール)の収容人数が、ちょうど手頃な人数で利用しやすい面があります。観客動員を図るのに最適な人数です。 今後、日本社会はさらに少子高齢化が進み、人口も大幅に減少していきます。 このような中、私たちクラシックの演奏者がリサイタル等を開く場合、芸文の小ホールのように300~400の収容人数が観客動員を図る面から大変利用しやすいと考えております。 このような中、私たちクラシックの演奏者がリサイタル等を開く場合、芸文の小ホールのように300~400の収容人数が観客動員を図る面から大変利用しやすいと考えております。 ただ、今回の案では、「中規模ホール」(音楽ホール)は神戸市室内管弦楽団や神戸市混声合唱団がレジデントすると書かれてありますので、そのためには800ぐらいの収容人数も必要かとも思います。 結論を申しますと、今回の案には大筋では賛同いたしますが、できれば音楽専用の小規模ホール(300~400)も建設していただきたいということです。 現在、神戸市内にはこのようなホールは一つもありません。区民センターのホールも、多目的でキャパが500以上です。 ホール運営上の収支や費用対効果の問題もあるかは存じますが、「音楽のまち：神戸」としてクラシック音楽振興の観点からも、ぜひご検討をお願いしたいと思います。</p>	
37	<p>神戸市は政令指定都市にもかかわらず、音楽専用ホールが少ないかなと思っています。 多目的ホールは使い勝手が悪く、結局「無目的ホール」と揶揄されている事例が全国に数多く存在しています。 神戸市には、神戸市室内合奏団や神戸市混声合唱団、神戸国際フルートコンクールという良質なコンテンツがあるので、それらを今後活かすためにも300人程度の中小規模の音楽専用ホールがあれば、いいのになと考えています。</p>	
38	<p>新・神戸文化ホールの整備については心より賛同いたします。 三宮駅近くの建設は以前の立地より格段の便利さが見込まれ集客を期待できると考えます。 ただ、将来使用するであろう多くの音楽家にとって中規模ホール2箇所というのは使い勝手が悪く小ホール規模(300~400程度)のホールの建設が望まれます。 これは西宮北にある県立文化センターの使用状況を鑑みても明らかです。 この点については御一考をお願いいたします。</p>	
39	<p>音楽専用ホールは中ホール800席との計画ですが、小ホール400席程度の音楽専用ホールを望みます。 800席ではリサイタルホールとしては、客席が多く、一人で席を埋めることは難しいです。 400席程度の小ホールの方が、個人としては使い易く、稼働率が良いと思います。 音響の良い、高級感のある神戸のシンボルのような存在になるホールを希望します。そして、ホールの日も早い完成を望みます。</p>	
40	<p>規模が400席程度の小ホールがあったら嬉しいです。 700席程度の中ホールは他のホールもあり特に必要な席数ではない。一般に使用勝手が良いかと思ったら使用勝手は悪い、広過ぎる傾向がある。 神戸市はリサイタルに相応しいコジマリとした音響の設備の良いホールが全然無い。 これでは演奏家が育たないし聴く側も育たないのではないかと。 演奏家が認めるホールをぜひともつくってください。 その為にも今活躍されている演奏家の生の意見をしっかりと取り入れて建築構想を見直して頂きたいです。</p>	
41	<p>要望 400人程度収容の小ホールを建ててください。 三ノ宮駅近辺に文化大ホール、中ホールが建設予定とのことですが、最初に計画されていた500人収容の区民ホールが廃案になり、700~800人収容の中ホールの案に変更されたこととネットで知りました。 音楽専用ホールも7、800人収容らしいですが、是非400人程度の小ホールを作っていただきたいと思っております。 ピアノ、バイオリン、歌等々の発表会には、小ホールが必要です。 ご検討よろしく願いいたします。</p>	

No.	意見本文	神戸市の考え方
42	<p>新・神戸文化ホールは500席予定の小ホールを700席に変更となりました。神戸は小ホール(500席程度)が少なく、私たちピアノ発表会などするにあたって大変困っています。どうか中ホール700席はやめて小ホールでご検討して下さい。お願いします。</p>	<p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p>
43	<p>神戸の中心に待望の音楽ホール、そして多目的大・中ホールが計画されたことを心からうれしく思います。神戸には適当なホールがないということが、どれほど私たち音楽家の活動をはばみ、どうしても市外に場を求めることになってしまっていることに、文化都市であるはずの神戸としてあるまじきことと思っていました。この度計画をみせて頂き、ホール利用者の一人となる可能性がある者として意見をさせていただきます。大ホールはともかく、多目的の中規模ホール(800)、同じく中規模ホール(700)の音楽ホールとはどういことでしょうか。大、中があれば小ホールがあるのでは……。ご存知のように兵庫県芸術文化センターでも小ホールの人気は断トツ！です。それは中ホールが反響板がなく演劇専用という理由があるでしょうが、たとえ中ホールが音楽をする場、聴く場として使えたとしても、それを選択するのは出演者の多い演奏会や団体が主であり、一人あるいは少人数での公演はやはり小ホールを選ぶと思います。小ホールは400というキャパシティ、使用料から個人として使い勝手がよく、出演者の表情や息づかいまでも感じることができずし、出演者にとってもお客様の反応や様子がわかり、音楽を共有できる一体感があるところが一番の魅力です。700もキャバがあると空間が広すぎて、一人でのリサイタルをするには集客を考えるだけで躊躇しますし、使用料も当然高くなり、またハードルが上がります。お客様との距離もあるうえに客席がまばらとなると双方にとっても良くありません。計画の中の800の中規模ホールを多目的とするのでしたら、舞台としても音楽をきく場としても最新かつクオリティの高いものを目指し、芸術文化センター中ホールが稼働率が低いという現状をクリアして、神戸での公演に才能と人を集め、そして400ほどの小ホールを是非つくって下さい。700ほどのスペースを予定されているのでしたら、音響の優れた400のホールと、リハーサルや練習場、ミニコンサートが気軽にできる低価格で使用できる場があると 尚いいです。芸術文化センターの小ホールは私もリサイタルで数度使っています。400というキャバでさえ満席にはほど遠く、かなりの時間と労力を使って私個人でお願いしていただけたのは200～250くらいです。(私の力不足ではありますが、でもこれが一般的だと思います。) それでも客席にはぎわいますが、舞台上で話してもお顔まで見え、反応も手に取るように感じられ、演奏にも集中できる場所です。ただ、客席では場所により聴こえ方が様々であることを感じますし、よくきく意見ですから、みなごと満足して使っているようではないようです。ですから音響的にも優れたホールが同じくらい価格であったり、付帯費用をおさえることができるとなれば、利用者は必ずいます。神戸市としては収益が気になることとあり結果なのかもしれませんが、芸術は人であり、皆の心を満たすことが大切で、それにより数字的にも向上していけるように考え、長い目でみただけければと思います。東京のように人口も多く、音楽家もホールも演奏会も多くても観客はたくさんいるというところでないのですから。一地方都市の、でも存在感のある神戸のホールとして市民からも県民からも、そして他府県からもあのホールで公演したい、あのホールで音楽に包まれたいと思えるホールをつくって下さい。そして 利用する可能性がある者にとっては、度々利用できる、利用しやすいホールであることを希望します。</p>	
44	<p>① バスターミナルⅡ期に計画されている「中規模ホール(多目的ホール)」は、演劇や伝統芸能などを十分考慮した施設・設備にしてください。 ② 「中規模ホール(多目的ホール)」は、現・神戸文化ホールを継承するものですから、その運用(予約や料金など)にあたって文化芸術活動を最優先してください。 ③ 現・神戸文化ホール(中)での演劇公演で「セリフが聴こえにくい」との声が多数寄せられています。残響音について、十分な配慮をしてください。 ④ 基本計画では、まだ概要しかわかりません。今後具体化していく作業において、プロジェクトチームとか検討委員会を設置する場合、そのメンバーとして神戸演劇鑑賞会からも参加させてください。その節は、プロの演劇関係者(かつての宇野重吉氏の例もあり)の声をしっかり聴いてください。 ⑤ 「つくる以上はいいものを」という神戸市担当者の姿勢は非常に大切です。ただ全てに対して「いいもの」は難しいと思います。生の舞台を最大限に引き出せるものを目指し、区民ホールとの差別化を考えてください。 ⑥ 劇場をつくるだけでなく、開かれた空間として、市民が交流できる場を共に作っていきましょう。 ⑦ 今回の計画には、小劇場としての空間がありません。地元劇団やおやこ劇場などが使えるホールも追加検討してください。</p>	<p>【中規模ホール(多目的)の詳細・進め方に関するご意見】 雲井通5・6丁目地区再整備は雲井通5丁目地区(Ⅰ期)から段階的に実施される計画であり、雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)の中規模ホール(多目的ホール)が整備されるのは2029年度以降を予定しております。 多目的ホールに求める機能の詳細については、雲井通6丁目の再整備計画と合わせて検討を進める必要があるため、今後検討を行ってまいります。</p> <p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p>
45	<p>先般、神戸文化ホールを三ノ宮駅構の新ビルに建て替え、移転の話聞き、大変うれしく存じます。神戸市は6大都市に位置付けられていますが、舞台芸術設備は他の地方都市に比べ、規模や施設内容においてPOORであり老朽化が目立っています。特に邦楽演奏会に適した施設として、100人以下収容の小規模ホールを複数有した設計内容であれば幸いに存じます。是非ともこの計画を強力に推し進めていただき、1日も早く新施設の利用が出来るようご尽力賜りたく何卒よろしくお願ひ申し上げます。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p>
46	<p>アクセスの良い場所でのホールの建設 とて有難いです。室内楽を練習していますが、交通の便よく利用料金の手ごろな練習室が少なく(現在コミスタ神戸、文化ホール練習室他市外利用)、練習室を併設した小ホール(400名)規模のホールが駅近くがあれば神戸市の文化発展の大きな力になると思います。</p>	
47	<p>神戸市文化ホールの立て直しを計画中だと聞いて居ります。「文化都市神戸としてとても良い計画」であると思います。わたしは「市民の第九」に毎年参加させて頂いていますので文化ホールの舞台に立てる事を楽しみにしている1人です。又、リーズナブルな料金の様々な公演も楽しみにしています。三ノ宮駅近辺のアクセスの便利な場所で、予定されているように、大ホール(1800席程度)、中ホール(800席程度)、小ホール(400席程度)のホールがあるのが望ましいと思っています。以上 よろしくお願ひ致します。</p>	
48	<p>新建設の2ホールは、文化都市神戸らしさが有り、大変喜ばしい事であり、是非推進してください。400名程度の中ホールも更に有ればより一般市民の需要度が増え、有り難いと思います。</p>	
49	<p>神戸の中心三宮に新・神戸文化ホールが整備されるということで、喜んでおります。アクセスの良い場所にコンサートホールが出来ると、お客様も出演者も共に便利になり音楽文化の発信拠点になる事でしょう。特に音楽専用ホールには期待に胸が膨らみます。又、300名～400名の収容スペース(小ホール)も希望したいところです。</p>	

No.	意見本文	神戸市の考え方
50	<p>ホール利用者以外にも親しみやすいホール、市民や利用者なども協議した運営など、開かれたホールという視点もあって、整備基本計画(案)の目指す方向性については概ね評価できる内容になっていると思います。</p> <p>ただその中で搬入口については舞台袖にできるだけ近い場所に搬入動線を確保とあるのですが、中ホール(多目的ホール)には記述がありません。私は神戸演劇鑑賞会の会員ということもあって、少し気になりました。演劇の場合、舞台装置など多くの機材の搬入、組立設置、音響・照明・装置のチェックやテストなどいろいろなことを開演までにする必要があります。</p> <p>そのために搬入口、楽屋、舞台の動線が短いことは大ホール同様、あるいはそれ以上に大切なことです。</p> <p>また中ホール(多目的ホール)は中央区民ホールの機能を併せ持つことになるということですが、利用形態の異なる多くの催しが組み込まれることになるわけで、これまでの利用者が使えなくなることはないよう、申し込み方法、使用料など、各々の実情を考慮した対応ができる制度にする必要があります。</p> <p>せっかくのこの整備基本計画(案)を画餅としないためにも、実施計画プラン案、運営指針案など適宜公開し、市民、利用者などを含めた検討会を設置して意見、要望を求める。そしてそれらを案に反映させて実施していくことが必要だと考えます。そのメンバーにはこれまで長い利用実績のある神戸演劇鑑賞会も加えていただけるよう要望いたします。</p>	<p>【中規模ホール(多目的)の詳細・進め方に関するご意見】 前述(P. 6)のとおり</p>
51	<p>新・神戸文化ホール整備基本計画(案)の中で P13 ③中規模ホール(多目的ホール) 「多目的ホールに求める機能の詳細については・・・今後行うものとする」となっているが機能の詳細案ができた段階において、現文化ホール中ホールの利用者、利用団体の意見を充分聞き、その意見、要望が反映されるようにされたい。</p>	
52	<p>私は神戸に住む、46年前からの神戸演劇鑑賞会会員です。</p> <p>神戸市の提案があり、神戸文化ホールが第二期整備計画で10年後に演劇ができるホールが建設される事を知り会員・市民の声を聞く機会をぜひ作っていただきたいと要望いたしました。</p> <p>検討委員会ではなく、5月に「新・神戸文化ホール整備計画基本計画(案)」が出されて細かいことが提案されました。</p> <p>イメージとして三宮の新しい街に大ホール・中ホール・多目的ホールの動線を確保、と言われていますが賑わった新しい街に文化のスペースが隠れているような。大倉山の文化のイメージがなくなってしまっています。</p> <p>仕方が無いことなのでしょうか？</p> <p>多目的ホールを利用される団体は講演・音楽ならマイクを使われますが、演劇は生の声を使いますので高齢の方の為に、現在文化ホールで使用されているアシストホンの準備をお願いします。</p> <p>心配なのが中規模多目的ホールが、現在ある文化ホール・生田・葦合・そして勤労会館大ホールの4会場が移動することになり、区民ホールの利用頻度が高くなると思います。</p> <p>神戸演劇鑑賞会は、文化中ホールで、年に例会17,18ステージの使用ですが3年前から企画するので最低2年前には会場の確保を希望していると思います。</p> <p>神戸は文化ホール以外には、演劇のできる劇場として私用できるホールは今はないと思います。</p> <p>10年後に完成するまでに演劇の会場の確保ができるようにおとりはからいください。</p> <p>貴担当部署ではないでしょうかよろしく願います。</p> <p>〈私の希望〉 年に7例会の例会日の確保が2年前に予約できること。 観やすく、聴きやすい座席、座席へのスロープやホール会場への混雑がしないために独自の入口・エレベーター・トイレ・休憩しやすいフロア等々の設置。 新ホールの使用料を現ホール利用料の継続。 担当部署との懇話会・説明会をお願いします。</p>	
53	<p>新・神戸文化ホール整備基本計画(案)について、意見を申し上げます。</p> <p>中規模ホール(多目的ホール)については、今後、具体的に検討されると思いますが、利用者や専門家の意見を取り入れてより良いホールとなるよう、設計案は情報開示して意見を募集しつつ進めて頂くよう、要望します。</p> <p>また中規模ホール(多目的ホール)は、II期整備により完成予定が2029年度以降とされていますが、その間使用する現在の神戸文化(中)ホールの改修が必要になるのであれば、利用団体の公演などに支障がないよう、実施期間などに配慮頂くようお願いいたします。</p> <p>新しい文化ホールの管理運営については、指定管理者制度を導入することとされていますが、指定管理者を選定する基準や方法及び具体的な運営方針などは情報公開して、利用者や専門家の意見を募集しつつ進めて頂くよう、要望します。</p>	
54	<p>バスターミナルII期に舞台芸術に適した中規模ホール(多目的ホール/キャパ700席)が作られることは、演劇を愛する者として喜ばしいことと思っています。</p> <p>ただ、中規模ホール(多目的ホール)に関し、気がかりな点があり以下に記します。</p> <p>①完成予定が2029年以降ということで、大ホールや中規模ホール(音楽ホール)に比べて基本性能について詳しく書かれていないので、舞台機構や客席などが具体的にどのようになるかが不明です。今後、中規模ホール(多目的ホール)に関して検討委員会を開いて検討するとともに市民の声を聞いて欲しい。</p> <p>②中央区の区民ホールの機能を兼ねるということに関してです。現在中央区には生田文化会館、葦合文化センター、勤労会館にそれぞれ大ホールがあり市民の活発な利用があります。その3つが1つに統合され市民の集いや公演などの場と、舞台芸術の発表・鑑賞の場とが兼用されることとなります。そうすると申込者が多数で、利用する側にとってなかなか借りることが難しくなるのではという危惧があります。</p> <p>③建替えにより利用料金が大幅にUPしないかが心配です。現大倉山の文化ホール(中)と同程度の料金が維持され、今まで通り利用できることを希望します。</p> <p>以上です。</p>	
55	<p>小生は神戸演劇鑑賞会の一会員です。長年、神戸文化ホールで演劇を例会として鑑賞してきた者として、次の2点を要望いたします。</p> <p>1. 現在計画されている演劇用ホール(多目的の中規模ホール)を本当に演劇に適したホールにするためには、これまで文化ホールで芝居を上演してきた創造側(東京他の劇団及び地元のアマチュアを含む劇団)と鑑賞団体の意見・要望を十分に反映したものにすることで格段の努力をしていただきたい。審議の場に劇団及び鑑賞会を加えていただければベストです。創造側にも鑑賞側にも評価の高い劇場は、必ず全国的な評価につながり、文化都市神戸の価値を高めることとなります。</p> <p>2. せっかく良い劇場ができて、その使用料が高ければ、文化を育てる事にはなりません。この点でも演劇関係者の声を反映したものにしたい。</p>	

No.	意見本文	神戸市の考え方
56	<p>1. 楽屋をでききかぎり多く取ってほしい。 出演者が、入れるだけではなく、パートごと、グループごとに入れるとよい。</p> <p>2. リハーサル室も複数あるとありがたい。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P.1)のとおり</p> <p>【創造支援機能に関するご意見】 楽屋やリハーサル室等の創造支援機能について、各ホールの規模に応じて確保するよう、計画しております。また、リハーサル室は本番に向けた練習ができる仕様とし、あわせて、市民の文化交流を目的とした発表会などにも使える小規模なイベントスペースとして利用されることも想定した仕様を検討しています。創造支援機能の具体的な規模、仕様等については、今後設計を進める中で検討してまいります。</p>
57	<p>拝啓 盛夏の候。ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。 はじめまして。私は三宮駅前、KCC三宮、また、KCC舞子やいろいろな所でピアノ伴奏をしている者です。 三宮駅前のホール建設についてですが、是非とも良いホールをお作り下さいますよう、切にお願いいたします。 かつて神戸は居留地も含め、外国の優れた文化や、貿易の先駆的存在でありました。三宮は今、オーバも閉じるなど、人が集まる環境にありません。 三宮には芸文があり、大ホール、中ホール、小ホールと、それぞれの大きさにあった催しものがされています。有名なアーティストも来日しています。 神戸文化ホールも老朽化した今、文化の香り高い神戸市にふさわしい、ホールが必要だと思います。良いものを作ることによって、また人も集まり、経済も活性化していきます。 今、先をみて、先行投資して神戸が、将来に向かって活性化していく、「神戸・百年の計」をお考えくださるよう切望いたします。 東京の上野駅の北、上野駅のまん前にある、東京文化会館をどうぞ、参考になさってください。駅前という立地条件もあり、反響板が、客席奥まで伸びて、その音響のよさは、すばらしいです。 防音のついたリハーサル室はもちろん、ピアニストには、うれしい楽屋の並びに、アップライトピアノのある、本番直前まで、練習できる小部屋がいくつかあります。ひとつあるだけでも助かります。 神戸市は、広い都市ですが、三宮なら、垂水、舞子などはJRで、西神ニュータウンからは地下鉄で、神戸市北区からは北神急行で、東灘区など東は、阪急や阪神で、また遠方の方は新神戸で降りる、新幹線で来ることができますし、交通のアクセスは三宮が一番です。 わたくしことですが、商社に就職した私の兄は、東京に出張にいくと、「大阪から来ました。」とは言わずに「神戸から来ました。」と言うと申しておりました。 神戸ブランドは圧倒的な力を持っています。大好きな神戸が、より発展し繁栄されていきますよう、文化の香り高い、素晴らしい都市となりますよう、どうか、三宮駅前に素晴らしいホールをお作りくださいますよう、お願いいたします。 敬具</p>	
58	<p>新文化ホールの建設は市民、将来の市民にとり芸術的な分野を育てる上で有益な取り組みだと期待しています。 大阪や東京では多くのホールがあり、音楽やその他の公演もみられますが、遠方でいくことができません。 高齢者がふえる現在、身近にそれらに参加できれば認知症やとじこもりの予防になるかと思えます。 コーラスなどの練習所も少なく困っています。そちらもできたらうれしいです。</p>	
59	<p>私は神戸婦人大学コーラス部から始まり、永年コーラスをしておりますので、他市、他府県のコンサートホールを度々利用します。 建物、音響、設備の素晴らしい所も多々あり、常々、神戸にも欲しいと思っておりました。 この度の計画発表を知り、交通の便の良い場所でもあり、とても嬉しく思っております。 希望としては、大ホール～少人数の練習室、リハーサル室、お食事処、等々あれば良いなあと思っております。 期待しています！</p>	
60	<p>神戸文化ホール、各区の神戸市のうはらホールや区民ホールなど震災前に建てられたホールは音楽の仕事、コンサートで使用させていただいてきました。</p> <p>この度、神戸文化ホールが、震災後にできた人気の兵庫県立芸術文化センター小ホールのような、響きの良い、800人観客収容できるようなホールが、便利の良い三ノ宮にできる計画が進んでいるときいて、大変嬉しく楽しみにしているところです。ホールは沢山の方々利用、災害や安全性は勿論、演奏者と観客が求める美しく、聴いていて気持ちの良い快適な時間を音楽と共に共感する空間でなければなりません。より快適な環境の響を重視したホール、そして、市民がリーズナブルにチケットを買い気さくに参加できる人数はちょうど800ぐらいの観客が入るホールが望ましいと感じています。合唱祭やコンクール、神戸三ノ宮へ西から東から観客が訪れてくれる響自慢の良い音楽ホールをお願いいたします。</p> <p>合唱の発表会などから経験、今の文化ホールにも感じられる大量人数の入る楽屋数、リハーサル室を兼ねたセカンド的ホールにも使用可能な大きな空間、楽屋環境も出演する側、聴く側の両方を体験する神戸市民が快適に過ごせるホールであれば兵庫県、神戸市の方々、また姫路や明石、尼崎や大阪からも快速、新快速で近く早く到着できる三ノ宮に足を運んでくださることとおもいます。音響、座席数、楽屋が使う側、聴衆、使用できる市民のための、音楽ホールができますことを願っています。</p>	
61	<p>新・神戸文化ホールの建設に関して 現在の神戸文化ホールは市民の演奏会等に利用され、神戸の文化レベルの向上に貢献している。新文化ホールは同じように、市民が利用しやすい事が求められる。三宮地区に建設されることについては、利用する立場からも見て、利便性やアクセスの点からみても非常にメリットがあると考えられる。まずは交通の便がよい。駅から近く歩いて行ける。近辺にレストラン、カフェ、コンビニ等が多くあり、利用者にとっても非常に便利である。また神戸の中心地である三宮にある事により、シンボリックな役割も担うことになる。利用する立場からは、できれば練習場を併設して欲しい。文化ホールを利用しない時でも気軽に利用できるように数の上でも充実して欲しい。</p>	



No.	意見本文	神戸市の考え方
62	<p>いつも神戸市のためにありがとうございます。  よく文化ホールを利用する30代の親子です。  フルートを学んでいたということもあり神戸文化ホールにはよく行かせてもらいます。  新しいホールの建設にあたり親子で聴ける親子室がほしいです。  明石の子午線ホールや、奈良の大和ホールなど客席の最後方にガラス張りの親子室などがあります。もし泣いたり話をしてもホールに音が響かない設計で演奏者の音は親子室に音響で届かせる設計だと思えます。  もし可能なら現存の文化ホールにも設置していただけたらありがたいです。いつもコンサートに行きたいけれど子供がいるから行きにくい、また子供に生の演奏を聞かせたいけど行かせられないのが歯がゆいです。どうぞよろしくお願いします。</p>	<p>【ユニバーサルデザインに関するご意見】  基本計画では、整備の検討方針の中に、「ユニバーサルデザインの視点」を掲げており、高齢者や障がい者、子どもなどを含めた幅広い市民が安心して利用できる施設とするため、ハード・ソフト面からユニバーサルデザインへの配慮を十分に行ってまいります。  ホールの詳細な機能については、この度頂いたご意見なども踏まえ、今後、具体的な設計を進めていくなかで検討してまいります。</p> <p>【現文化ホールに関するご意見】  現在の文化ホールにおける親子室の設置につきましては、スペースの関係で難しい状況です。現在も行ってありますが、託児所の設置や親子で楽しめるプログラム作りなど、ソフト面での強化を検討してまいります。</p>
63	<p>新しいホール建設計画は とても素晴らしいと思えますし、楽しみです。  ホールのお大きさ、音響、リズナブルな使用料金は勿論のこと、神戸らしい 外・内装、親子室、車イス席の充実も合わせて計画して頂ければうれしいです。</p>	<p>【ユニバーサルデザインに関するご意見】  前述(P. 9)のとおり</p>
64	<p>新・神戸文化ホール整備基本計画(案)につきまして、吹奏楽経験者及び「神戸国際フルートコンクールの発展を希む会」の一会員として、概ね素晴らしいホールになると希望の持てる内容に喜んでおります。  特に規模の小さなホールを、コンサート向けと演劇向けに分けたことは画期的であり、専門性を持たせることによるホールとしての機能の充実を大いに期待しています。  全く新設のホールということで、いくつかお願いしたいことが有りますので、以下に述べさせていただきます。</p> <p>1. 中規模ホール(音楽ホール)につきまして。  フルートコンクールの会場となると思われませんが、フルートやギターなどのアコースティックな楽器が頑張ること無く、最も自然な音量での演奏が可能な空間で有ることを希望します。なおかつチューバやコントラバスのような低音楽器が大音量で演奏しても、個々の音が明確に聞き取れることも必要です。  具体的には加東市のコスミックホールが音響的に大変に素晴らしく、このようなホールが神戸にあれば強く望んでいます。  東京の紀尾井ホールも、演奏者の評価が高いホールです。</p> <p>2. 搬入経路について。  特に大ホールにつきまして、吹奏楽コンクールの会場になる場合は、2t～6tのトラックが10分単位で頻繁に出入りします。  この件につきましては吹奏楽連盟の範疇かと思えますが、設計に於きましても搬入口の位置や通行経路など、ご配慮いただければと思います。</p> <p>3. ホール未使用時のロビーおよび、ホール外でのライブについて。  各ホールにて、ワンコインコンサートも含め公演の無い時間帯にロビーでライブが出来るように出来ないでしょうか？  現在ストリートピアノが数箇所設置されていますが、プロアマ問わずピアノ以外のミュージシャンも「演奏したい」という意見が多数あります。実際にストリートピアノで管楽器も一緒に演奏して、大変な賑わいになったり注意を受けたりしています。  気軽な発表の場として、ロビーを開放することで市民がより音楽に触れる機会を作れるのではないかと思います。  空いている時間ならいつでも、事務室に許可を得れば演奏できるようにしてはいかがでしょうか？  30分や1時間の制限を設けて、一枠あたり1000円くらいは利用料を取って良いと思います。  また、大ホールと多目的ホールの間の通路に事務室に申し込んで演奏できるスペースの設置を提案します。  許可した時間のみ電源も使用できるようにして、市民が自由に演奏・鑑賞出来るストリートライブスポットとして整備出来ないでしょうか？</p>	<p>【賛成のご意見】  前述(P. 1)のとおり</p> <p>【音楽ホールの音響に関するご意見】  中規模ホール(音楽ホール)については、現・文化ホール中ホールにおける音楽利用への対応に加え、クラシック音楽の生音の響きを活かせる特徴ある音楽ホールとして整備します。音響については頂いたご意見も踏まえ、十分に検討してまいります。また、より自由度の高い音響設計が可能になるよう検討してまいります。</p> <p>【搬入等に関するご意見】  各ホールは複合施設として整備されるため、複合施設内の他の施設利用者やホール利用者などの動線を明確に区分することを検討していきます。専用の搬入口など、独立性を確保するとともに、それぞれの施設内に整備される機能との連携・協働を行ってまいります。  詳細につきましては、今後設計を進める中で検討してまいります。</p> <p>【ロビー等の活用に関するご意見】  計画の中で、ホールの運営方針のひとつに、「交流・にぎわい創出」の視点を盛り込んでいます。  それに基づき、三宮周辺地域で行われているイベントなどと連携した事業を展開するほか、利用がない時のロビー・ホワイエの公開、誰でも利用できる共有ロビーでの事業展開、オープンデイの実施など、日常的に人が集う仕掛けとしての事業展開、活動がにじみ出るような外部空間を活用した事業展開、周辺地域との交流・連携事業等を展開していきます。  また、新たな三宮周辺地区のまちづくりにむけて、回遊性の向上のため、ホール内にとどまらず、三宮クロススクエアなどを含めた都心エリアの面的な広がりを創り、街中に文化が溢れる状況を目指します。</p>

No.	意見本文	神戸市の考え方
65	<p>(2)新文化ホール整備計画について</p> <p>(2-1)検討委員会の構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素案を知らせてほしい</li> <li>・委員会の構成について</li> </ul> <p>基本的に文化ホール利用経験をした事のある者(学者・著名人だけでなく)</p> <p>構成年代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高層代…過去の経験からの意見</li> <li>中層代…現在利用・使用している層の意見</li> <li>低層代…将来の活動利用の世代案</li> </ul> <p>(2-2)文化ホールの整備方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備方針の内、文化ホールの周辺施設との関係</li> </ul> <p>地上でのコネクションのみでならず地下における連絡網の検討を要す</p> <p>ロータリー(地下)の設置等</p> <p>その他交通施設との関連</p> <p>(2-3)めざす機能・役割</p> <p>神戸市内において在する文化活動(定期的に文化ホールを利用している団体)等の意見を定期的に聴集する「年計画」を作成</p> <p>神戸市が構成する各種団体とそれ以外「民間団体」との交流</p> <p>(2-4)大ホールその他のホールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平面構成を知りたい</li> <li>計画図はできているのか</li> <li>計画図をみて検討(それにより作品の規模・構成)</li> </ul> <p>最終意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立地関係、市案には感服し、将来に希望を抱く</li> <li>・地域諸団体・自治会とのコミュニケーションを深くとること</li> <li>・舞台の計画図は見る事ができるのか</li> <li>・各施設の利用料金は早めに公表すべし</li> <li>・各施設のキャバ等利用者の意見は出せるのか？</li> </ul>	<p>【計画への意見提出に関するご意見】</p> <p>大ホール及び中規模ホール(多目的ホール)については、施設の規模や概算事業費が確定次第、公表し、市民意見募集をさせて頂く予定です。</p> <p>【使用料に関するご意見】</p> <p>貸館使用料については、公共ホールとして、利用しやすい料金も考慮しながら、今後検討してまいります。</p> <p>【図面の公開等に関するご意見】</p> <p>入札に関わるため、詳細な図面は公開できませんが、ホールの細かな仕様については、頂いたご意見や専門家等の意見を踏まえ、検討を進めてまいります。</p>
66	<p>バスターミナルⅡ期に入る中規模多目的ホールが気掛かりでパブリックコメントに参加しました。</p> <p>①2029年以降完成予定の中規模多目的ホールが演劇に適したホールになることを期待しています。今後Ⅱ期に向けて検討委員会を立ち上げる際、ハード、ソフト面で名ばかりでなく真に劇場や演劇に造詣の深い方を委員に推挙して下さい。</p> <p>②絶対にホールが不足しています。使い勝手の良いホールは奪い合いになりそうです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中規模多目的ホールは現在の文化ホール中ホールのダンス、演劇、伝統芸能等と中央区民ホール(葦合文化センター、生田文化会館、勤労会館ホール)を合わせると飽和状態です。本当に大丈夫でしょうか？</li> <li>・申し込み受付期間も均一でなく公演内容を考慮し、また利用料金も据え置いてほしいです。</li> </ul> <p>③ホール間で連携しているから出来るもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年文化ホールで開催の兵庫県吹奏楽コンクールやダンスフェスティバルは大・中ホールを使用していますが、2025年以降大ホール、音楽専用ホールは三宮、中ホールは大倉山の移行時期はどうなるのでしょうか？会場が他の都市に代わらないことを(特にダンスフェスティバル)願っています。</li> <li>④建物がそこにあるから意味がある。</li> <li>・KAVC、喜楽館、新開地劇場は他の場所では考えられません。旧居留地の博物館も同じです。</li> <li>・吹奏楽コンクール、ダンススタジアム、ダンスフェスティバルの主人公は中・高・大学生です。</li> <li>・暑い夏のピークに文化ホール館内に留まらず文化ホール横の小さな噴水の広場、体育館北側の広場で練習に励む若者を見ていると、舞台以上の感動を覚えます。</li> <li>・ホールが足りません！2029年以降取り壊した後に大倉山の文化ゾーンに劇場を造って下さい。</li> <li>・明治・大正・昭和・平成と神戸の歴史を物語る大倉山。文化の灯を残すために劇場をお願いします。</li> </ul>	<p>【中規模ホール(多目的)の詳細・進め方に関するご意見】</p> <p>前述(P. 6)のとおり</p> <p>【使用料に関するご意見】</p> <p>前述(P. 10)のとおり</p> <p>【跡地に関するご意見】</p> <p>雲井通5・6丁目地区再整備は雲井通5丁目地区(Ⅰ期)から段階的に実施される予定です。そのため、利用者にご不便をおかけしないように、雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)の中規模ホール(多目的ホール)が整備されるまでの間、現・文化ホールの中ホールについては引き続きご利用いただけるよう運用することで機能維持を図ります。</p> <p>現施設が行っている事業などの継続性も配慮し、また施設利用者に対してはスムーズな移行ができるよう考慮します。</p> <p>なお、中ホール移転後の大倉山地区全体については、全市的な視点により再整備の検討を進めていきます。</p>

No.	意見本文	神戸市の考え方
67	<p>神戸市内で活動しておりますアマチュアオーケストラの運営に携わっているものです。文化ホールならびにリハーサル室などの利用者の一人として意見を述べさせていただきます。(長文となり申し訳ありません。)</p> <p>2005年から、文化ホールで定期的に演奏会を開催させていただき、また、練習のためにリハーサル室を2回／月のペースで利用させていただいています。</p> <p>・全体を通して 資料を拝見いたしました。これまで通り、我々アマチュアオーケストラが演奏会のためにホールをお借りできるのか、また、練習会場としてリハーサル室をお借りできるのか、心配なところと見受けられます。P5(3)に、「三宮周辺地区における再整備の中で、新・神戸文化ホールを整備することにより、(中略)、まちの魅力や賑わいを最大限創出していきます。」となっています。賑わい創出のためのイベント開催のため、アマチュアオーケストラの発表の機会が少なくなる(ホールの自主公演が増え、貸館日が今以上に減る)ことを懸念しております。我々アマチュアは、普段仕事しておりますので、やはり演奏会の開催は、日曜日祝日がメインとなります。そのあたりを是非配慮していただきたいと思っております。また、練習会場に関しましては、現在、リハーサル室を利用させていただいておりますが、今後、葦合文化センター、生田文化会館閉鎖に伴い、そちらを使用していた団体様が、単独利用できるリハーサル室に集中することが考えられます。(練習室は、貸室設定をしないとのこと。p15.p17)p13には、「創造支援機能は、基本的に大ホールに集約し、併設、中規模ホール(音楽ホール)、中規模ホール(多目的ホール)の機能に即して、必要に応じて整備する。」となっておりますが、是非、複数設けるなど、配慮いただければと思います。</p> <p>・施設計画について 大ホールの機能に「客席数1800程度」となっていますが、現状と同じく2000席以上が必要と考えます。</p> <p>理由は、我々アマチュアオーケストラが、演奏会に大ホールを選択する理由の一つは、チャイコフスキー、ドヴォルザークやマーラーの交響曲など大きな編成の曲を演奏したいからです。これらの曲を演奏するためには、客席数が2000くらいのホールの広がりが必要となります。小さいと、演奏者は自分の音が聞き分けられなくなり、演奏が困難となります。また、聴いているお客様にとっても、苦痛となります。仮に、お客様の入りだけを考えると1800程度(それ以下)と今より小さくしてしまうと、上記の曲を演奏することが難しくなり、我々、アマチュアオーケストラにとっては、別の会場を探さず、小さな編成の曲のみを選曲しなければならなくなります。これでは我々の活動に支障がでてしまいます。我々アマチュアオーケストラでは有名な曲を演奏したいとの要望が多く、それは、大きな編成の曲であることが多いので、ご理解いただきたいと思っております。</p> <p>もちろん、舞台の大きさも現状と同じ大きさを希望いたします。ベートーヴェンの交響曲第9番やマーラーの交響曲第2番「復活」や8番「千人の交響曲」など、オーケストラが100人、合唱が100人～200人合わせて200～300人などの楽曲も演奏できるホールであってほしいと思います。これは、プロのオーケストラにとっても同じで、大きな曲目は、どこかほかのホールで聴いてくださいとなりかねません。</p> <p>・複合ビル内のホールであるということについて 利用者にとっての使い勝手、音響面、外部からの振動・騒音の問題、楽器などの搬入・搬出の利便性、出演者楽器搬送に使用するバス、トラックなどの駐車スペースホールまでのエスカレーターやエレベーターなどに、開場時・終演時、お客様が集中し、混雑する恐れ(事故)はないのか、開場までお客様が待つスペースなどの懸念点はいかんして解消されたのでしょうか？(どうしても、複合ビル内のホールは使い勝手が悪い、音響が悪いなど、あまり良い評判を聞きません。)</p> <p>・現在の倉山にある神戸文化ホールについて 是非とも、建て替えて、現状の利用者が多い音楽専用ホール(大ホール・中ホールとも)に、していただきたいと思っております。</p> <p>今回の新しいホールは三宮の複合ビルの中に設けられるとのこと、上記しましたように、新たな役割(新しい利用者)が増えると思われれます。これは、自主公演が増え、貸館機会が減ることが予想されます。現在、8割が貸館事業であり、結果的に従来利用していた団体が、少なくなった日程に集中することになり、希望日が取れない団体が増えることになると思います。毎月の文化ホールの抽選状況に参加させていただいておりますが、希望日が取れず、あきらめる団体が数多くあり、以前から神戸市には、現在の神戸文化ホールと同規模の大ホールがもう一つ、中ホールはもう2つくらい必要ではと考えております。</p> <p>三宮に新・神戸文化ホールを建設するとしても、建設後には、倉山の文化ホールを同規模で建て替えていただきたいと思っております。この場合、ホールは、複合ビルにするのではなく、ホール単体の建物である方が、シンプルで使い勝手が良いと思っております。ヨーロッパのどの都市でもあるように音楽ホールが都市を代表する建物の一つであってほしいと思っております。</p>	<p>【運用面に関するご意見】 各ホールとも、現在の文化ホールの利用を継承することを基本としておりますが、「新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点」となるために、積極的な事業及び活動を実施していくことも基本計画の中で掲げております。 運営についても、今後詳細な検討を行っていく中で、頂いたご意見を踏まえ検討して参ります。</p> <p>【創造支援機能に関するご意見】 前述(P. 8)のとおり</p> <p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p> <p>【仕様に関するご意見】 ホールの仕様については、頂いたご意見や専門家等の意見を踏まえ、検討を進めてまいります。</p> <p>【跡地に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p>

No.	意見本文	神戸市の考え方
68	<p>●中規模ホール（多目的ホール）は、中央区の区民ホールの機能を備える計画であり、生田・葦合の会館が廃止されることで、利用希望者が殺到される懸念があります。 音楽関係は、新しくできる音楽ホールが担えますが、演劇や舞台芸術は中規模ホール（多目的ホール）を利用することになります。 演劇・舞台芸術利用に十分考慮した設備にしてください。</p> <p>●計画書の事業展開の考え方「創造・発信 【鑑賞】」には、音楽関係の言葉が並んでいますが、演劇公演は、事業例にも挙がっていません。 神戸演劇鑑賞会は、神戸市内で、プロ劇団の「演劇」公演を、鑑賞機会の提供を65年続けています。 神戸演劇鑑賞会に限らず、市内で演劇公演を長年続けている地元劇団も多々あります。 演劇公演に関して市にかかわって担っていると言っても過言ではないと思います。 利用希望者が殺到される懸念もあり、中規模ホール（多目的ホール）の優先利用などについても、演劇や舞台芸術関係に配慮ください。</p> <p>●ホールが新しくなっても、利用しやすい価格設定にしてください。</p> <p>●第Ⅱ期については、これから具体化していくのだと思いますが、第Ⅱ期で建設される中規模ホール（多目的ホール）建設に向けて、プロジェクトチームや検討委員会などが設置されるのかどうかについて情報提供してください。 設置される場合は、現・神戸文化ホール中ホール閉館時から利用している神戸演劇鑑賞会からも参加させてください。 また、プロの演劇関係者の意見も聞いてください。</p> <p>●搬出入口について 新しくできる3ホールのうち、大ホール・中規模ホール（多目的ホール）は独立した建物ではなく、高層ビル内に入る計画です。 「ホール搬出入専用の大型エレベータを設ける」とありますが、現・神戸文化ホールのように、搬出入車両から直接舞台に荷下ろしできるように、搬出入車両が大ホール・中規模ホール（多目的ホール）のあるフロア・搬出入口に、直接行けるようにしてください。</p> <p>●開場前、客席に入れるまでの間に着席できるように、ロビーやホワイエに椅子を多めに設置してほしい。</p> <p>●現・神戸文化ホール中ホールについて、演劇公演では「セリフが聴こえにくい」という声が多々寄せられています。 中規模ホール（多目的ホール）が整備されるまで継続使用するにあたり、トイレの改修以外にも、残響音や地下鉄の振動などに対する客席の改修も配慮ください。 また、中規模ホール（多目的ホール）が整備された後も、代替施設として利用できるよう、現・神戸文化ホールを残してほしい。</p> <p>●毎年、神戸市・神戸市民文化振興財団と兵庫県劇団協議会の共催で「神劇まわり舞台」が開催されています。 地元劇団やおよこ劇場などが、費用面でも広さ面でも使いやすい、小規模ホール建設も計画に追加してください。</p>	<p>【中規模ホール（多目的）の詳細・進め方に関するご意見】 前述（P. 6）のとおり</p> <p>【跡地に関するご意見】 前述（P. 10）のとおり</p> <p>【規模に関するご意見】 前述（P. 4）のとおり</p>
69	<p>・三ノ宮駅周辺に位置することで、より多くの人々が来場しやすく、地上に出ることなく行けるというメリットもあるので客数も増えるのではないかと。 音楽ホールについては、響きの良さ・残響の良さを特徴とし、多くの演奏家からも評判となり、海外からのアーティストも絶賛するなど世界に誇れる神戸文化音楽ホールを目指して頂きたい。 ・各ホール共に大型楽器が搬入しやすく、またトラック等の搬入大型車両も駐車出来る便利なホールとして頂きたい。 ・三ノ宮中心街に位置することで多くの方々に安心が高まり、公演情報をより知りやすくなるのではないかと。 新神戸文化ホールが整備されることで“神戸が芸術文化の盛んな街”に繋がりますことを希望します。</p>	<p>【音楽ホールの音響に関するご意見】 前述（P. 9）のとおり</p> <p>【搬入等に関するご意見】 前述（P. 9）のとおり</p>



No.	意見本文	神戸市の考え方
70	<p>神戸文化ホールは老朽化にともない、「新・神戸文化ホールの整備」が行われることになりましたので、演劇を楽しむ市民からの要望です。</p> <p>現在の神戸文化ホールは、建設当時、演劇や古典芸能を演じる劇場としては最上のホールと言われ、演劇を愛する神戸市民としては誇りに思っていました。しかし、現在の文化ホール(中)は、前列では地下鉄の音が聞こえ、また中ほどの席では台詞が聞こえにくい現象が生じるなど、老朽化現象が始まっています。このため、神戸に新しいホールができる事はとても楽しみにしており、文化都市神戸市といえるような最高のホールを期待しています。</p> <p>要望1: 舞台は奈落を含めて現在の中ホールと同等以上の空間と設備があること</p> <p>要望2: 客席は現在の中ホールと同程度の規模であること</p> <p>要望3: 楽屋・ホワイエも現在の中ホールと同等程度の規模と設備があること</p> <p>要望4: たたきば・リハーサル室の設置など創造活動を支援する設備を有すること</p> <p>要望5: 残響音は1.0以下で台詞が聞き取りやすい音響環境にあること、理想的には大阪新歌舞伎座のように0.8が望ましく思います。兵庫県立芸術センター(中)は0.9～1.1。また、鉄道・地下鉄・道路などに隣接した場所に設けられた、ヤマハ銀座ビル・博多ビル・よはし芸術劇場(残響音1.2)などは騒音対策としてホール全体が浮き構造になっていますが、残響音との関連では難しい側面があるようです。従って、演劇ホールは現在の文化ホールのように静かな環境下にある場所が望ましいと言えます。</p> <p>要望6: 舞台装置の搬入・搬出が容易であること。舞台は地上階が望ましく、空中階の場合は大型エレベーターが必要。搬入トラックは11t、ドイツのマンハイム国立劇場にある31.5トンのトラック用エレベーターは、地下、地上1階、2階と3フロアに連絡しています。</p> <p>要望7: 海外・国内の優れたホールには座席数400程度でアリーナ形式の小劇場や野外劇場が併設され、様々な舞台芸術が展開されています。「新・神戸文化ホール」にも是非併設してください。</p> <p>要望8: ホールの運営の一部を可児市文化創造センターのようにNPOや鑑賞団体にゆだねることで会場費の低減を計ることや、24時間開放して市民が自由に使えるホールもあるようです。</p> <p>要望9: これまで神戸には、かつては海員会館、新神戸オリエンタルホールなど複数のホールがあり、用途・日程に合わせて使用することができましたが、海員会館はなくなり、オリエンタルホールも2.5次元ミュージカル専用ホールになり、神戸で中規模な芝居をできるホールが神戸文化ホール(中)だけとなりました。そこで、「新・神戸文化ホール」完成後は、現在の大倉山の文化ホールを改装し、舞台芸術専用のホールとして残して欲しいと思います。</p>	<p>【中規模ホール(多目的)の詳細・進め方に関するご意見】 前述(P. 6)のとおり</p> <p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p> <p>【跡地に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p>
71	<p>当初、3回の検討委員会により策定予定の基本計画(案)が、5回となり、より時間をかけて討議を重ねられ、新ホールをよりよいものにしようとのご努力に敬意を表します。早速ですが、下記「新・神戸文化ホール整備基本計画(案)」への意見です。</p> <p>・第3回案であった『新・神戸文化ホールのミッション』という項目がなくなっているのが残念です。今回、『再整備基本構想』や『劇場法』から導き出された方針は書かれてありますが、神戸市として、どう思うかで新ホールを神戸の芸術文化創造拠点として立ち上げていくのか、やはり理念は必要だと思います(ただ、第3案のミッションの内容が十分だった、という意味ではありません)。「理念とミッションは違う」との意見もあったように思いますが、理念があることによって、より具体的に神戸市の文化への姿勢、何のためにホールを作るのか、が理解されるのではないのでしょうか。</p> <p>・上記の意味で、今回加わった「輝ける神戸の未来に向けた『新たな価値を創り出す芸術文化創造拠点』」というのが、テーマなのかもしれません。次世代も意識したキャッチフレーズだと思いますが、「輝ける神戸の未来」という具体的なイメージがわかりにくく、とすれば安易な言葉として受け取られる危険性もあるような印象をうけました。</p> <p>・「中規模ホール(多目的ホール)は現・文化中ホールの機能を継承するとともに、中央区の区民ホール機能を備える。」→そもそも「文化ホール」と「区民ホール」、その役割は異なると思います。「利用形態に応じた運用についても検討」とありますが、利用者の差別化は差別化につながり、共存は難しいのではないのでしょうか。</p> <p>・各所具体的な表記がありますが、*残響音 *舞台と楽屋の動線 *搬入車両のメイン道路からの動線、駐車スペース *バリアフリー 等も配慮ください。</p> <p>・使用料 明言はされていませんが、全国でも、いいホールはできたものの、利用料が高くてそれまでのように気軽に使用できないという声を聞きます。今まで通りの公共ホール料金でお願いします。</p> <p>・危機管理 震災を経験している神戸。最近も全国で地震が頻発しています。また、都市部は交通ストップしただけで、都市機能がマヒしてしまいます。不特定多数の人が一カ所に集中するメガ高層複合ビル内のホール建設、より安全安心への配慮を希望します。</p> <p>・ホールはその建築物だけでなく、その周辺に余裕(空間)があって初めて生かされるものだと思います。「高層ビルありき」ではなく、神戸の文化ホール整備方針に則った文化施策、ホール作りを望みます。</p> <p>・文化拠点は三宮、1カ所だけではなく、これまで神戸市民が集い、培ってきた大倉山の文化ゾーンも何らかの形で活かし続けてください。拠点、つまり場はたくさんあった方が、多様性があり、その地域も活性化、ひいてはそれが神戸市の人を街を育てる原動力になっていくと思います。</p> <p>現・文化ホールは賞館がメインのイメージです。今回さらに「ハコ」だけではなく、芸術文化創造拠点としての役割を付加すること、実現すれば神戸が誇れる芸術センターが誕生すると期待できます。最近、近隣の大都市でも「駅前再開発」とあわせてホールが建てられています。神戸と同じように自治体は市民の声を聞きながら計画を策定しているとのこと。しかしながら、実際、設計施工運営するのは民間業者(地元を知らない東京資本)で、再終盤になって「資金が足りない」「スペースがない」等の理由で、それまで積み上げてきた計画が大きく覆されることもあると聞きます。そんなことがないよう、こまめに進捗状況の情報公開を希望します。</p> <p>また、中規模ホール(多目的ホール)の完成は10年後、今回十分な討議をされた訳ではなく、また先の2ホールができた後、その役割も変化する可能性もあります。改めて公開の「検討委員会」の開催を希望します。今回のように、市民や利用者の意見をきいて、時間をかけて話し合う機会を設けてください。</p> <p>さらに、完成まで現・文化ホール中ホールは利用できるとのこと。しかしながら老朽化もあり、安全快適に利用できるよう、こちらもさらなる機能維持も希望します。さらに話し合いを重ね、よりよい、神戸の芸術文化創造拠点が誕生すること、願います。引き続き、よろしく願います。</p>	<p>【中規模ホール(多目的)の詳細・進め方に関するご意見】 前述(P. 6)のとおり</p> <p>【跡地に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p>

No.	意見本文	神戸市の考え方
72	<p>昨年、大ホール天井の一部が落下し当該施設を利用できない期間がありました。現状においてのホールの老朽化は利用者自身も痛感するところであります。公演中に災害が起きることを想定すると、第一に安全性の確保を市民ホールの在り方として考えて頂きたい所存であります。現状の施設を維持していくのにも当然費用が必要ですから、新・文化ホールの整備においては推進する立場であります。</p> <p>私の意見と致しましては、建て替えをするなら中途半端なものにおさまらない方が良いと思っております。より近代的なビジョンから効率の良いホールの創造を願います。例えばですが、環境に対する配慮。単純な発想ですが、多くのコンサートホールに使用されているような消費電力の大きな照明。熱源の元にもなりますしエネルギーの効率が良いとは言えません。施設のグレードを上げるほどに工事費も伴いますが、資料の中にある立地条件の好転や未来の都市に似合うセンセーショナルな施設として、稼働率や集客が向上すれば結果的に神戸の街の発展に繋がると思っています。世界的にみて大都市は相応に文化も発展しておりますので、市民も誇りを持てるような素晴らしいホールの建設を望みます。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【環境への配慮等に関するご意見】 整備にあたっては、新しく作るホールとして、最新の技術の導入や、環境への配慮等も検討してまいります。</p>
73	<p>新・神戸文化ホール 大変期待しています。どのホールにも、ステージのなるだけ近い所にトイレを設置して頂きたいです。出番直前に衣裳を直したり色々ありますのでお考え頂きたいと思えます。楽器搬入口から、リハーサル室、ステージの間に段差が無いようにお願い致します。一ヶ所段差がある為に――が良くありますので、これも宜しくお願い致します。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【仕様に関するご意見】 前述(P.11)のとおり</p>
74	<p>「音楽ホール」まっております。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 残響の多い音楽専用のホールをつくって下さいませ。</li> <li>2. 客席のシートに余裕があるゆったりした空間で聴きたい。</li> <li>3. 演目によって、反響板などが可動するタイプの機構をおねがいします。</li> <li>4. ロビーのくつろぎ空間高級感があれば幸いです。</li> <li>5. 楽屋一色々な団体や、個人の利用できる様々な大きさを望みます。</li> <li>6. リハーサルができる、防音(他にモレない)部屋やリハーサル室の音響も考えて頂きたいです。</li> </ol> <p>「多目的ホール」出来れば可動式の椅子でない方が音楽目的はありがたいです。「大ホール」以外は席数が少し多い様に思いました。よろしく願います。</p>	<p>【音楽ホールの音響に関するご意見】 前述(P. 9)のとおり</p> <p>【創造支援機能に関するご意見】 前述(P. 8)のとおり</p> <p>【仕様に関するご意見】 前述(P.11)のとおり</p> <p>【中規模ホール(多目的)の詳細・進め方に関するご意見】 前述(P. 6)のとおり</p>
75	<p>「神戸シルバークレジット音楽文化専攻」にこの4月より入学しております。文化の拠点となる、文化ホールの整備は、大変喜ばしいと思っております。参加しやすい色々なイベントが開催され、また、費用面も含めて利用しやすいホールになることを期待しております。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【使用料に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p>
76	<p>新しい文化ホールが出来るのはとても嬉しいです！一般庶民が気軽に入れるように、入場料金を出来るだけ低く抑えて欲しいです！出来る上がる日を楽しみにしています！</p>	
77	<p>日頃、合唱を通して、ボランティア、音楽活動をしているものです。今回の新文化ホールの建設に対する意見を投稿します。まず、三ノ宮駅近くに出来ると聞いて、身近に音楽を楽しむ、また、音楽を楽しんだ後の食事など、楽しみ方が広がるのではないかと、大いに楽しみです。演奏に際しての利用料は、アマチュアにやさしく頂けると、利用が増えるのではないかと思います、また、プロの音楽プログラムも三宮駅近くの会場ということで増えるのではないかと楽しみです。</p>	
78	<p>アクセスの良い場所にホールがあるのは嬉しいです。できれば、使用料があまり高くならなければ、もっと良いです。</p>	

No.	意見本文	神戸市の考え方
79	<p>現在計画されている場所は 三宮駅また新神戸からも便利に行くことができるアクセスの良さは高齢者にとっても行きやすいと思います。実現にむけて市長、関係者の方々、いろいろな意見をくださる委員の方々のご努力とご苦労に感謝致します。</p> <p>現文化ホールをずっと利用して参りました一人と致しまして以下のことが懸念されます。</p> <p>① 新しいホールの利用料はどのぐらいになるのか？市の施設として現在は借りやすい値段になっていて、洋舞コンクール、吹奏楽、各学校の発表会等に使用されているが、高くなると借りにくくなるのではないかと？市民目線での金額設定が必要(県立芸文センターは県立の施設で借りやすい金額であるから年間の稼働率の高さがある)。新しいホールも稼働率が高くなるような設定が必要。</p> <p>② 市の中心部なので子供たちが繁華街に行きやすくなり、事故や危険なことが起こりえないかの心配がある。</p> <p>③ 図面だけの会議だけでなく、ここ10年ぐらいで新しくできているホールの(フェスティバルホール、芸文センター、びわ湖ホール、 塚フェニーチェ等)技術者の意見、また設計者の意見を取り入れ、高い予算をかけて作られるのであるから少々の予算をけちらないで作り直しのきかないので慎重に会議を重ね、突貫工事のないようにして頂きたい。また神戸の復興のシンボルにして頂きたい。 以上</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【使用料に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p> <p>【進め方に関するご意見】 今後については、この基本計画を基に、他都市の事例も参考にしながら、本事業を進めてまいります。</p>
80	<p>新しい文化ホールに期待するものとして次の5点について考えました。</p> <p>①JR阪神・阪急地下鉄の駅から繋がっていて、天候を気にしないで行くことができること。</p> <p>②ホールの設備は、予算的なこともあるとは、思いますが、最新のものを取り入れて欲しい。</p> <p>③観客、演者共に、満足出来る空間にして欲しい。</p> <p>④国際都市、神戸に相応しく、多言語に対応した、イヤホンを座席に装備して欲しい。</p> <p>⑤ユニバーサルデザイン赤ちゃんからお年寄り、障害のある方まで、全ての人が楽しむことができるシステムにして欲しい。</p>	<p>【ユニバーサルデザインに関するご意見】 前述(P. 9)のとおり</p> <p>【仕様に関するご意見】 前述(P.11)のとおり</p>
81	<p>小ホールを作り、新人の方が”易くて手軽に発表できる場”が有ったらいいと思います。”神戸市は何でも高い”と言う印象がありますので、できるだけ易く・・・。</p>	<p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p> <p>【使用料に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p>
82	<p>「新・神戸文化ホールの整備」の件で、下記の通り、要望します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸市は素晴らしい施設を造り、いつまでも、文化を大切にしている都市であって欲しい</li> <li>・安価な使用料金で、練習室を市民に開放して欲しい</li> </ul>	<p>【使用料に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p>
83	<p>三宮に現在の文化ホールのような大ホールを中心に芸術拠点を設けてほしい 復興のシンボル、文化の鐘を神戸から鳴らし続けたい 文化の発展には人が大切ですが器もアクセスも大切だと思います。 三宮に芸術拠点が設けられればそこから大きく波紋が広がると思います ぜひ開発を進めてほしいです。 大ホールにはパイプオルガンの設置を要望します。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【パイプオルガン設置に関するご意見】 パイプオルガンについては、設置、維持管理を含めて、多額の費用が必要であるため、他のホールの設置・運用状況も勘案しながら、検討をしております。</p>
84	<p>先ず、このような構想をおたていただいた神戸市に舞台芸術に関わる者として感謝いたします。</p> <p>関西に参りまして40年、神戸文化ホールは私のフランチャイズとも言えるホールであり、大きなコンサートだけでも大中合わせて100回以上お世話になって来ました。</p> <p>区の公民館も含めた、現在の案は全体的に大変ありがたく結構と思います。</p> <p>以下は、全て可能であればの希望ですが。</p> <p>①大ホールは多目的で構いませんが、オペラなどの公演にあたって十分な広さを持ったオケピットがあればうれしいです。 また楽屋などでもできるだけ多く、またドレスを着た女性が階段を上り下りしなくてすむように、ホールと同じ階にあることが望ましいかと。 導線を含めて、ステージへの出入りがスムーズにできるような舞台裏、ドアは大切な要素です。 他のホールで良く見られる空調音などで、観客の皆さまの気分が妨げられることなどないようにお願いします。</p> <p>②可動式による残響音の設定変更などは良い案ではないでしょうか。</p> <p>③音楽専用ホールは、神戸のシンボルとなるようなものを期待しています。 パイプオルガンは大変魅力的ですが、メンテナンス他、それによって使用料が高くなる、アマチュアを含めなるべく多くの人が使えることが望ましいかと思ます。</p> <p>④中規模ホールは芸文センターの(稼働率がよくない)中ホール的にはならないよう、どの辺りを主たる対象とするのか検討が必要かと思ます。</p> <p>⑤反対に芸文センターの小ホールの人気は半端ではありません。 リハーサル室はステージと同じ広さが必要になりますが、ここに限らなくとも練習室などで、キャバ300～400席ぐらいのリサイタル(小)ホールとして使えるような工夫、何とか実現したいところですね。</p> <p>⑥上野の東京文化会館の4階には音楽専門の図書館があり、無料で閲覧・視聴ができるようになっています。 神戸も、いずれかのホールの近くにこのような施設があったら、建物そのものが積極的に文化的発信の役割を果たして行くことになるのではないのでしょうか。</p> <p>以上、今、思い付くことのみですみません。具体的な内部設備などについては今後の検討課題と思ますが、これはとても大事な事と思われまます。よろしくお願いたします。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【練習室の仕様に関するご意見】 大ホールに設ける予定のリハーサル室は、市民の文化交流を目的とした発表会などにも使える小規模なイベントスペースとして利用されることも想定した仕様を検討しています。 詳細に関しては、今後設計を進める中で決定してまいります。</p> <p>【図書館との連携に関するご意見】 大ホールを整備する雲井通5丁目地区(I期)には、図書館も整備される予定です。図書館をはじめ、同じビルに入る施設とも連携し、相乗効果を生み出せるよう検討してまいります。</p> <p>【仕様に関するご意見】 前述(P.11)のとおり</p>

No.	意見本文	神戸市の考え方
85	<p>駅から10~20分位のところで、音響設備の整ったホールが出来れば、嬉しいですよ。 中くらいのホールで座席は気持ちゆったり目、リーズナブルな料金で、トイレには流水音を付けて下さい。ウォッシュレットでなくてもいいです。 以前は大阪迄出かけていましたが、兵庫県立芸術文化センターが出来て喜んでいました。 神戸が出来れば、もっと再々行けます。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【使用料に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p> <p>【仕様に関するご意見】 前述(P.11)のとおり</p>
86	<p>いつも神戸市の公共施設を快適に使わせていただいております。ありがとうございます。 さて、この度、新文化ホールの設立計画が進んでおられるということでうれしく思っております。 文化都市「神戸」としてとても良い計画だと思います。 素晴らしい音響でたくさんの人々が楽しめる(よく見える)ホールがいいなあと思います。 できれば練習用の小さな部屋や少人数の発表会ができるような小ホールなどもあれば最高です。 早期設立に期待しております。</p>	<p>【音楽ホールの音響に関するご意見】 前述(P. 9)のとおり</p> <p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p> <p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p>
87	<p>神戸市民に愛されるホールとして、高齢化、利便性、天候・気象条件、公演・催し物前後の時間の使い方(食事・喫茶・買い物etc.)などを考えると、現在の計画案がとても良いと思います。 近年、多くなっている神戸を訪れる外国からの観光客にもアビールし易い、という事もあると思います。 欧州などでは市役所、観光案内所、ホテルのフロントなどに演奏会や催し物の案内パンフレット・小冊子(月刊、当該シーズン)が置かれています。不慣れな地では駅ターミナル周辺が分かり易く、立地条件としては大ホール・中ホール共、申し分ないと思います。(万が一、地震や大きな災害時には市民の避難所的役割も果たせるとも思います。もう、来てほしくないですが・・・) ○大ホールがプロセニウムを基本とする舞台、については大賛成です。オペラ/オペレッタ/バレエ公演が可能となり、利用する側の演目の選択肢が広がります。見た目にも豪華さがあり、種々の公演の雰囲気作りにはとても良いと思います。 ○中ホールについては、ソロ・リサイタルや室内楽を身近に楽しんで頂ける、演奏者と聴衆が一体感を感じ取れる、良質な音響空間を大切にして頂ければ嬉しいです。 計画ではキャパシティが800人ぐらいとのことですが、私達利用者側からは500人ぐらいが利用し易いと思います。また、その方が稼働率は高くなると思います。 800の場合、後列の何列かをロールカーテン的な”仕掛け”で仕切り、客席を少なくする方法なども考えて頂ければ、と思います。北ドイツのある町のホールでは、本番前のリハーサル時に客席の中ほどに屏風のような大きな衝立(吸音ボードのような材質)が設置され、本番時の響き(客席が埋まった状態のホールの響き)を想定した工夫がなされていたことに大変驚き、感心した経験があります。 ○音響面では、ホール内の内装、ステージの反響板(特に天板)、ステージフロア(床板)、客席フロア、客席、などの材質については専門的な見地からお考えになられている事と思いますが、十分な御配慮をお願いいたします。 「残響」の重要性に加えて、演奏者に「選って来る音・響き」も演奏上とても大切ですので、ホール内空間での“音の伸び・走り・残響”そして“選り”についても御配慮をお願いいたします。</p> <p>「新・神戸文化ホール」は市の三宮周辺の再開発事業と併せて、近未来の神戸のステイタスとなり得る文化施設だと思います。「造って良かった!」「出来て良かった!」神戸市民、そして次世代の“神戸っ子”に愛される素晴らしいホールの完成を心待ちにしております。</p>	
88	<p>兵庫県、そして神戸市は文化の面、特に音楽や舞台芸術の分野で他の県や市に比べて大変に理解がある自治体であると常々感じております。神戸市に在住するものとして大いに誇りに思います。 「神戸文化ホール」を立地条件の素晴らしい場所に新しく造る計画があると聞き、期待に胸が膨らんでおります。県としては、兵庫県立芸術文化センターが存在感を大きく発揮していると感じます。市としてもいい機会ですので是非とも中途半端でなく、全国に誇れるホールを目指していただくことを切に願います。芸術文化に理解のある久元市長の面目躍如たるリーダーシップを大いに期待しております。 予定では1,800席程度の大ホール、800席程度の中ホールとのことですが、400~500席程度の小ホールもほしいと思います。神戸朝日ホールがなくなり400~500席のホールの需要は大きいと思います。芸術文化センターの小ホールのイメージです。また、リハーサル室も料金と数の両面で充実してほしいです。そしてホールに望むことは一番に音響がいいことです。 兵庫県は書道も盛んで、神戸市には全国的な書道団体の本部も多くあります。私の所属する正筆会も中央区に位置します。繰り返しになりますが、どうか中途半端でなく、世界に誇れる『新・神戸文化ホール』を作っていただき、芸術文化の香り高い神戸市を目指していただきたいと思っております。</p>	



No.	意見本文	神戸市の考え方
89	<p>私は現在70歳。団塊の世代です。県の合唱団連盟には所属していませんが、団員が40人ほどで創立32年の合唱団の団長です。新・神戸文化ホール建設は大賛成の一人です。国内はもとより海外の素晴らしい演奏を聴きたいと思っています。新ホールの整備についての意見というよりも、現在、私たちの名もない団が演奏会場として利用したい意見を述べます。市内で活動されている大小様々な音楽グループは(音楽以外の団体の活動については割愛しますが)かなりの数になります。日頃の練習成果の発表の場所として、設備が整っており、しかもリーズナブルに使用できる条件にあったホールは、神戸市は少ないと言わざるを得ません。現に私たちの団も、演奏会場として利用するのは、残念ながら神戸市では、小規模で響きが良く、アクセスも良いホールとなりますと、民間運営を含めても少なく、声屋、西宮、伊丹など近隣の都市にある300～500人収容規模のホールになります。しかし観客数は300人を超えることは余りないのが現状です。音楽ホールは、大は小を兼ねません。観客予想がある程度できるので、それに見合う会場を探すことは、結構重要になってきます。収容人数が少ないホールはランニングコストが高くなるので建設できないという考え方を変えていただけないかというのが私の意見です。そのためには、我々70歳を超え、趣味で健康寿命を維持している団塊の世代を運営参画させることを考えてはと思っています。若い時代に得意だった舞台運営、音響設備などにボランティアでも携わりたい方がこの世代には沢山いるので広く募集すれば、このコストはかなり抑えられるのではと考えます。小ホールの種類も、神戸の雰囲気醸し出すジャズホール、アンサンブルホール、小コンサートホールなどあれば、三宮から少し離れたところでも良いかなと思っています。切実な問題としては、各区内に活動できる練習場が欲しいのも事実です。合唱団としては、ピアノは必須で、40～50人が入る場所が必要です。ホール建設に当たっての付帯設備としてご検討ください</p>	<p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p> <p>【運営コストに関するご意見】 新施設の運営に当たっては、継続性をもって事業や活動を安定的に行うために、使用料収入や事業による収入割合を高めることに努めるとともに、運営コストの削減についても検討してまいります。詳細については、頂いたご意見も踏まえながら今後検討してまいります。</p> <p>【各区の練習場所に関するご意見】 各区には、区民センターや勤労市民センターを設置しており、ホールや多目的室、音楽室等にピアノを置いております。また、新たな文化ホールにも練習室やリハーサル室を設置する予定となっております。</p>
90	<p>標題の件の推進へのご尽力に 敬意を表します。政治について申せば、世界共通に言われている言葉に、「政治は、国民のレベルにあった政治家でしか生まれない。」と、伝えられている格言が有ります。計画を、全力でお進め願います。芸術においても 此れに似て、世界に残されている諸芸術と、その公演場所は、しっかりと足跡が刻まれ残されていて、場合に依っては、それを興した人物名迄判明しているものも、有ります。我が国においても 比較的新しいものですが、愛媛(？)・兵庫・秋田(鉱山)等の「歌舞伎舞台」「農村能舞台」、「島根(？)出身と言われている於くにの芝居」、世界を見渡せば、ローマ帝国時代のコロシム、近世では、マナウスのオペラ劇場・アメリカのメトロポリタン劇場等々。振り返って、神戸でも、あの阪神・淡路大震災直後に大混乱期に有っても、「食事も、お風呂も何とかな。」との直後、多くの市民が求めたのが、「音楽を聴きたい！」「音楽などでの癒しを求めたい！」でした。イギリス王室は、その声を既に知っていて、いち早く、皇室を通じてその資金を、お贈り下さいました。其の後、それに倣ったかの様に多くの芸術家・ヴォランティアの方々がお見え下さり、多くの市民が、安らぎを得ました。この度の神戸市の計画には、多くの反対・計画の大幅な縮小と云うご意見も多いと耳にします。成る程近視眼的には、賛同できる処も多く有り理解出来る処も有ります。多くの意見が有って当たり前です。ですがそれで躊躇しては、前進しません。近世では、大阪御堂筋線を作ろうとした時、猛反対が有ったと伺いました。時の市長・市会が、信念を持って、市民を説得・理解させた努力が光ります。施設・設備についての事は、素人には全く判りませんが、水回り・回線設備等々について、将来大工事にならず済む、設備改造の余裕は、必要かと。先ずは、思いつくまに。</p>	<p>【施設保全に関するご意見】 舞台関連設備をはじめとする各種設備は、築後20～30年の間には大規模な改修が必要となります。定期的なメンテナンスはもちろん、将来の改修や設備更新などが容易に行えるよう十分に配慮した施設・設備設計等に取り組んでまいります。</p>
91	<p>三ノ宮駅前に新しい文化ホールが建設計画されていることは、交通の便やコンサート・催物の余韻を楽しむ環境があることなど期待が膨らみます。素敵なホールが出来ることと思います。</p> <p>そのホールに対して演奏家の立場からの要望を書かせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールは近くに国際会館がある為、共存出来るホールとなるようお考えいただいていることと思います。</li> <li>・中規模ホールは大ホールと隣接しており、使い易いようですので、現在の大倉山の中ホールと同じように音楽の分野でも演劇等の分野でも使える設備を備えていただけると、演奏家として使用しやすいホールとなります。ぜひお願い致します。(大倉山の中ホールは本当に使い易いです！)</li> <li>・大ホールから離れて本庁舎に出来る音楽ホールは、現在神戸には無い 400 ～ 500 席になることを希望します。リサイクルやアンサンブル等に使用するには 700 席の松方ホールもありますが、ひとまわり小さいホールの方がより使用頻度が多くなると思います。(西宮の芸文小ホールのように)これが一番の望みです。</li> </ul> <p>・車で来る場合の駐車場は整備されるのでしょうか。駅前ということで車でかえって不便になるのではと心配しています。新しい神戸文化ホールでの演奏または鑑賞出来る日を楽しみにしております。</p>	<p>【賛成のご意見】 前述(P. 1)のとおり</p> <p>【中規模ホール(多目的)の詳細・進め方に関するご意見】 前述(P. 6)のとおり</p> <p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p> <p>【駐車場等に関するご意見】 各ホールは複合施設として整備されるため、複合施設内の他の施設利用者やホール利用者などの動線を明確に区分することを検討していきます。駐車場等施設の詳細につきましては、今後設計を進める中で、頂いたご意見も踏まえながら検討してまいります。</p>
92	<p>ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホールの横に中ホールを設置されるのは、大変望ましい。その際、必ず反響板をつけて、今の文化ホール(中)程度の音響を確保したい。</li> <li>・市役所跡地の音楽ホールは、規模を大きくしないで、できれば小ホール(400人程度)にして、ニーズが圧倒的に高い市民の要望に応えるのが望ましい。</li> </ul> <p>パイプオルガン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高価でメンテナンス費用も大変。使用頻度が低い。宝の持ちぐされになる可能性が高い。会場費が高くなる。故に設置されないほうが良い。</li> </ul> <p>使用料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できる限り廉価でを基本においてほしい。</li> <li>・県の芸文センター方式を参考にしてほしい。</li> </ul>	<p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p> <p>【中規模ホール(多目的)の詳細・進め方に関するご意見】 前述(P. 6)のとおり</p> <p>【パイプオルガン設置についてのご意見】 前述(P. 15)の通り</p> <p>【使用料に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p>

No.	意見本文	神戸市の考え方
93	<p>神戸文化会館が建て替わることはニュースで知っていましたが、一言意見を言わせていただきます。 今の文化会館が出来たときは素晴らしい音響だと思いました。そこで何度も演奏する機会がありました。それが建て替わるのなら今まで以上に素晴らしいものになることを期待します。</p> <p>大ホールが多目的ホールになるのは仕方ないでしょう。中ホールは音楽専用ホールをお願いします。ザ・シンフォニーホールが代表的なものでしょうが、規模はあれよりも少し小さくてもいいですが、音響はあれに負けないものを、神戸市周辺では西宮の県立芸術文化センターの小ホールでしょうが、あれは小さすぎます、もう少し大きなものを。豊中の文芸ホールに負けないものを。明石、芦屋、宝塚、尼崎どれもまだまだです。関西で中規模の音楽専用ホールは神戸だといわれるものを。今の文化会館は座席が狭く出入りがしにくい舞台が見にくいです。これも改善の一つです。リハーサル室今も立派なものです。ぜひこれからも楽しみにしています。期待しています。市長は音楽家の夫です。</p>	<p>【規模に関するご意見】 前述(P. 4)のとおり</p> <p>【座席の仕様に関するご意見】 席数に関しては、ゆったりと鑑賞ができるよう、座席のゆとりやステージまでの視距離を考えると、観客の満足度を高める工夫を行っていきます。</p> <p>【創造支援機能に関するご意見】 前述(P. 8)のとおり</p>
94	<p>三宮に新たに文化ホールを移す必要はない。三宮にばかりにホールが集まるのはいかがな物かと思う。何か事故があったり、有事の時のため分散させてある方がよいと考え。やはり現在の大倉山にある事は大切である。</p> <p>1.(都市間競争に選ばれるホール)に新ホールはなるかと言えばNO!!である。三宮は環境的によくないので海外のホールと比べると劣るので、ホールが神戸のシンボルにはなりにくい。ホールへのアプローチもイメージが悪い。</p> <p>2.(地区内及び周辺地域への回遊性)むしろ大倉山のほうががあると思う。</p> <p>3.(商業や業務、文化、交流の集積と更新)三宮のクロスロード開発ありきで考えられているではありませんか。商業化されたホールは他にも多くあります。文化ホールを商業化、収入の道具として考えてほしくありません。他にないユニークなホールを神戸市に望みます。</p> <p>4.(美しき港町、神戸の玄関口三宮)という考え方は文化ホールにあてはまらず、必要ではない。</p> <p>5.(整備基本計画検討委員会)市が決めた数人だけで行われていて、傍聴者の市民も10人に限定するなど市民の物であるはずの文化ホールが関係者のみの委員会であるのはよろしくない。回数や内容を決めるにも十分な時間や日数が取られているとは思えません。主権者である市民を排除して進めるというやり方ではなく、もっと使用者であるはずの市民の考え方や意見を時間をかけて、良いものを作るべくよく聞いていただき、ていねいに行っていたきたい。又、強行したあげくに税金として負債を市民に押しつける事がないようにお願いします。</p> <p>6.(創造支援機能、交流機能、管理機能、エリアマネジメント)言葉が先行している気がする。</p> <p>7.(収支計画、収入を高める)市が造るのに営利団体のようにしゅうにゆうありきではなさない。文化を育む姿勢が必要である。</p> <p>8.(大倉山文化ホール移転後の土地利用)ホール移転後の土地利用ありきで移転が進められていたり再整備がかんがえられていたりするならば本末転倒である。そのような事が無いようにお願いしたい。</p> <p>9.(「ふるさと森」ともいう大倉山文化ゾーン)文化ホールを大切にしてほしい。文化ホールは直して養成所等のある文化をはぐくみ市民の集える場にしてほしい。市民も運営に参加できるようになると思う。近くの市の人からも「利用したい!!」というような声があるようなホールにする事が競争に勝つ!!という事であると思う。</p> <p>10.ぜひ市民の声をしっかり聞いて大倉山に神戸のほこるホールを残していただきたい。</p>	<p>【整備場所等に関するご意見】 神戸文化ホールは、本市における芸術文化の基幹施設として、昭和48年度に開設されたが、老朽化が著しく、機能面でも政令指定都市の基幹ホールと呼ぶのに相応しいとは言えない状況となっております。このため、平成28年度においては、将来を見据え、文化ホールのあり方を検討するため、外部専門家の意見を聞きながら、庁内検討を行いました。 今後の人口減少社会、都市間競争の中で、神戸が活力のあるまちであり続けるためには、文化ホールには芸術文化発信の基幹ホールとして、まちの象徴となり、神戸のアイデンティティに磨きをかけ、個性を創造・発信していくことが期待されると考えております。 現文化ホールの課題であるバリアフリー化や諸設備の老朽化・陳腐化等を根本的に解消し、今後のまちづくりにおける基幹ホールへの期待や新たな機能・役割等に応じていくためには、大規模改修か建替えのいずれかが必要となりますが、現文化ホールは建築基準法上、多くの既存不適格事項を抱えており(防火区画、防火戸の仕様、避難階段、出入口幅、日影規制等)、増築ができない(建築確認を通らない)ため、建替え以外に手法はないと考えております。 また、建替えを現地で行う場合は、数年間に及ぶ休館期間が発生するため、その間の代替機能をどのように確保するのかという大きな課題があります。 このようなことに加え、建替えに際して、新しい文化ホールが目指す「多様な人材の交流」「まちの賑わいの創出」「神戸の個性の発揮」といった機能、役割を効果的に具体化するためには、都心三宮再整備の中で、新しいあるいは強化された機能との連携を図ることが最も望ましく、また、多くの市民にとってアクセス等の利便性が高まることにも、神戸全体のまちのにぎわいや経済の活性化、さらには都市としての競争力強化等に、大きく役立てることができると考えております。 神戸文化ホールは本市の芸術文化の発信拠点・基幹施設であり、市全体の賑わいや経済の活性化、都市としての競争力強化に資することなどを踏まえ、都心三宮エリアへの移転方針を決めました。 1,800席程度の大ホールを雲井通5丁目地区(Ⅰ期)に、また、800席程度の中規模の音楽ホールを本庁舎2号館跡に、700席程度の中規模の多目的ホールを雲井通6丁目北地区(Ⅱ期)に整備する方針としており、まちの回遊性を高め、新しい人の流れを創出するとともに、多様な人材の交流に役立つものと考えております。</p> <p>【跡地に関するご意見】 前述(P. 10)のとおり</p>

No.	意見本文	神戸市の考え方
95	<p>1 大倉山から三宮への移転          はじめて神戸新聞紙上で文化ホールの移転整備の記事を読んだときに、三宮の賑わい創生のために残念ながら”人寄せパンダ”として犠牲になったと強く思った。移転の理由に、芸術や文化の視点が全く感じられなかったからである。現在の大倉山は、中央図書館、大倉山公園、神戸大学医学部、中央体育館、彫刻の道等が一体になった神戸の代表的な文教ゾーンとして定着している。この現状を破壊してまで移転するメリットがあるのだろうか、という素朴な疑問である。文化ホールの跡地利用も未定のようなから一層その感が強い。</p> <p>2 高層ビル内のホールの問題点          現在、高層ビルに併設されたホールは、身近では国際会館ホールと松方ホールがあるし、国内でも時々見受けられる。しかし、ホールは商業ビルなどと併設するとどうしても換算効率が悪い、上層階や地下に追いやられる。その場合、観客の安全、安心をはじめ公演する舞台芸術団体の大道具、大型楽器等の搬入、搬出も大きな負担になる。荷物運搬トラック⇒エレベーター⇒舞台と積み下ろしの手数が増え、公演主催者の設営経費や人件費の増加になり敬遠されがちである。このことは後々のホールの貸館利用の低迷につながり、管理運営に苦慮することは明白である。ちなみに国際会館や松方ホールの貸館の利用状況は十分に検討されたのだろうか。</p> <p>このほか、商業施設や住宅との併設は、ち密な音響設計をしても音漏れによる騒音や微細な振動に悩まされることが多いため、大部分のホールは独立棟の設計にすることがほとんどである。委員に清水裕之氏がおられるが、どのような見解であったのだろうか。</p> <p>3.大・中・小ホールの配置がバラバラ          全国の公立ホールを見ても、各ホールは一つの建物に一体的に配置される場合が圧倒的に多い。これは各ホールを有機的に連携させて事業を展開する必要があるからである。特に出演者が多い全国的な吹奏楽、合唱、民謡、バレエ等の公演の場合、多くの楽屋、リハーサル室、控室が必要になるが、別の建物の場合は一体活用には多くの制約がある。現在の神戸文化ホールでも、大・中ホールと小ホールが別の建物で出演者は何かと不便を強いられているだろう。こうした多くの利用上の制約や問題点を全く顧みない現計画は後々多くの禍根を引き起こす恐れが多い。</p> <p>この計画は、13人の芸術家・芸術文化団体関係者、学識経験者等、経済界、議会を構成員とする整備基本計画検討委員会を度々開催し、また、その都度市民の意見募集も実施された結果、各ホールの舞台、客席、音響、照明等はよく審議されているようである。しかし大局的な、なぜ三宮へ移転するのか、しかも各ホールをバラバラの高層ビルの一角に切り売りするのか、芸術文化の振興にとって本当に必要か、成果があがるのかという根本的な問題が滑落しているように思えて仕方がない。</p> <p>新しいホールは、次世代を担う若者たちの声も積極的に反映させるべきであるが、失礼ながらこのメンバーでは、必ずしも若者の意見が反映されたか疑問である。</p> <p>私は、大・中・小ホールは1つの建物に併設するべきであると考え。場所は1期でも2期でも差し支えない。また、近年各区にホールが整備されたから、機能分担を明確に打ち出して市民レベルの発表会は各区のホール、文化ホールはよりレベルの高い舞台芸術公演を展開するように位置づけてはどうだろうか。</p> <p>4.芸術監督及び総合プロデューサーの早期起用          神戸医療産業都市は、着実に前進、伸展していて誠に喜ばしい限りである。これは理化学研究所や本庶佑氏など推進の中核になる施設や人物を、要衝に全国から起用したからに他ならない。神戸文化ホールの建設に当たっても、あらかじめ中核になる芸術監督および総合プロデューサーを全国から人選して、施設整備に反映をさせるべきではないか。幸い、県内でも兵庫県立芸術文化センターは芸術監督に佐渡裕氏、ゼネラルマネージャーは岩松了氏、城之崎アートセンターは、平田オリザ氏を招聘している。優れた人材を確保して運営を委ねることにより初めて、全国への神戸文化の創造発信が可能になるだろう。最後になりましたが、神戸の芸術文化発展のためにご尽力いただけますようお願いいたします。</p>	<p>【整備場所等に関するご意見】          前述(P.18)のとおり</p> <p>【運用面に関するご意見】          前述(P.11)のとおり</p>
96	<p>新神戸文化ホール建設については賛成です。          しかし、中ホールがさらに2つも建設される予定なのですか？しかも三ノ宮に集中するのでしょうか？          有り難いこととは思いますが、そればかりの神戸市の予算は大丈夫なのでしょうか？          また、現在の大倉山文化ホールも修復されるのですか？          いずれにせよ、誰でも気軽に利用できる料金の安いホールにして頂かないと、ホールばかり増えても利用者が増えないことになりませんか？          三ノ宮ばかりに集中するのどうかと思えます。</p>	<p>【整備場所等に関するご意見】          前述(P.18)のとおり</p> <p>【使用料に関するご意見】          前述(P.10)のとおり</p>
97	<p>新しい神戸文化ホールについての意見を求められ、私見を送らせていただきます。</p> <p>① 新しく神戸に3つのホールが計画されていることは、一音楽ファンとしてとても喜ばしく存じます。ぜひ実現させていただきたく希望いたします。</p> <p>② 立地について          既に三宮再開発の一環として計画が確定済みであれば意見にはなりません。神戸の町々の特徴付けあるいは各種の機能(行政、商業、教育、文化、運動 など)の適所を考えたときに、三宮一極集中は如何なものかと考えます。確かに交通の便からは人が集まりやすいですが、多くの商業施設と共にある必要は必ずともあらずと考えます。何でも三宮に集中というのは、神戸という大きな都市の構成として疑問に感じます。これは、音楽やその他の舞台芸術を楽しむホールというものは、単にそのホール自体の規模のみでなく、ロビー(ホワイエ)やその周りの自然と調和した環境も同時に大切と云えます。</p> <p>雑踏の中心での立地は感心しません。</p> <p>③ ホールの構成          1800人程度の大ホール、および800人程度の中ホール、別に中規模のホールがもう一つ、との計画はとても良いと思います。それらの設計にはそれぞれ特色を持たせて、上品で格調高く、神戸にふさわしい雰囲気を感じられる設計・デザインであって頂きたいと思います。</p> <p>④ もう一つ          「現在の大倉山の文化ホールが近い将来三宮に移って新築されるらしい」との声は耳にしますが、実際の計画の概要と進捗状況についての情報はほとんど聞きません。市民のための大切な施設ならもつとその行政からの発信と市民からの声の交流に心掛けていただきたく存じます。</p>	<p>【整備場所等に関するご意見】          前述(P.18)のとおり</p> <p>【仕様に関するご意見】          前述(P.11)のとおり</p> <p>【情報発信に関するご意見】          進捗状況については、引き続きHPや広報紙などを活用し、市民の皆様により広く知って頂けるよう努めてまいります。</p>